Canon

SELPHY ES2

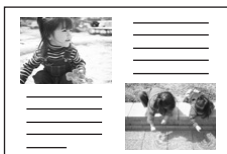
COMPACT PHOTO PRINTER

プリンターユーザーガイド

CDI-J336-010 XXXXXXX PRINTED IN JAPAN

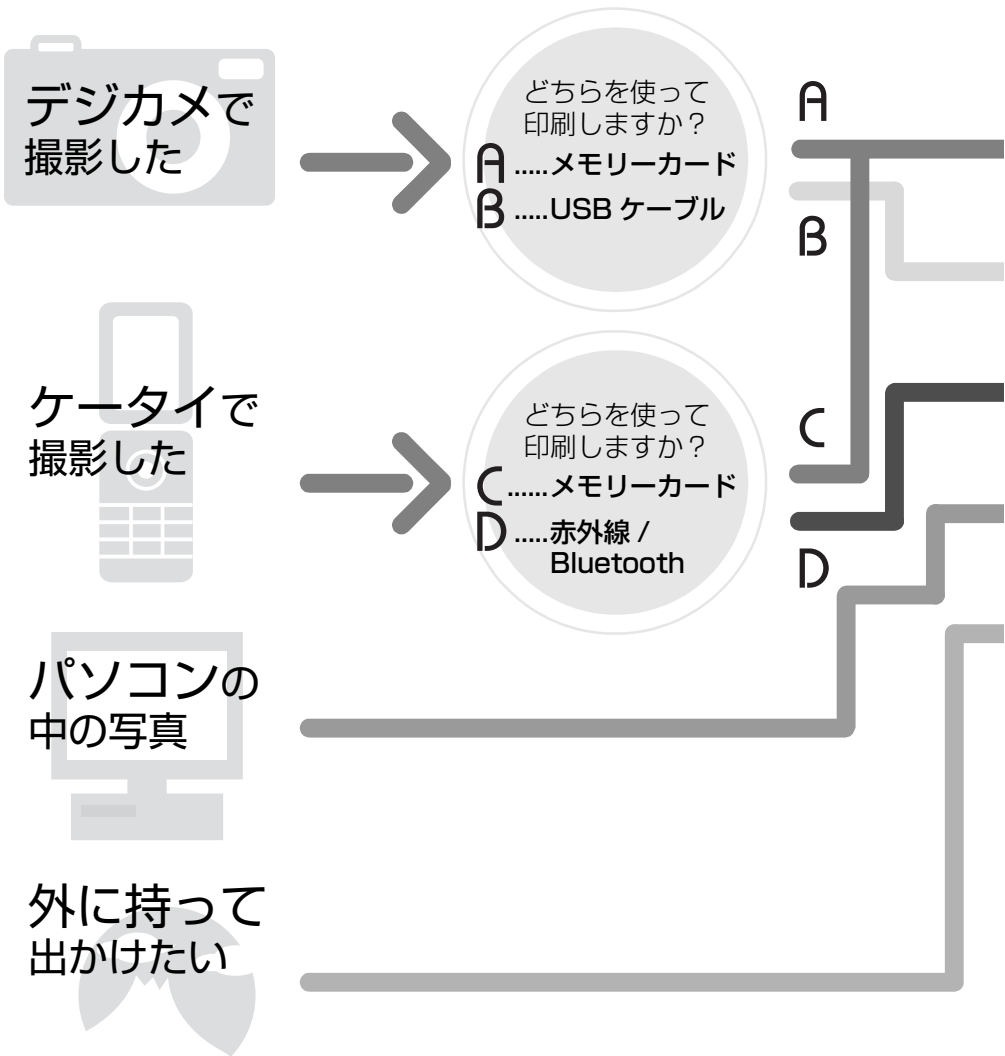
セルフィーでできること

セルフィーを使って楽しく写真を印刷しましょう

おたのしみ印刷

印刷の設定

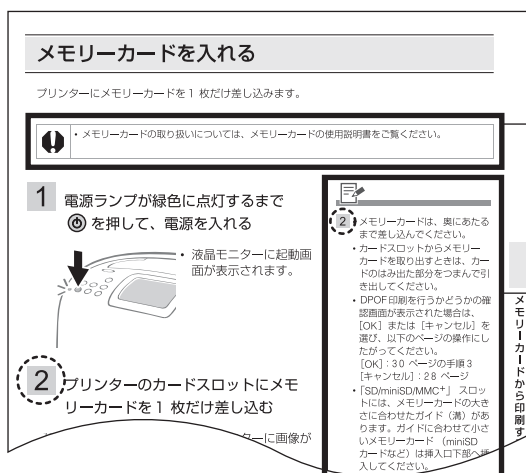
したいことナビ

あなたに合ったセルフィーの使いかたを見つけましょう

目次

このガイドについて

プリンターをお使いになる前に、必ずこのガイドの「安全上のご注意」（p.89）と「取り扱い上のご注意」（p.93）をお読みください。

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラス B 情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。
使用説明書にしたがって正しい取り扱いをしてください。

このガイドの表記について

- セルフィー ES シリーズでは、「イージーフォトパック」という用紙とインクが一体型になったカートリッジを使用します。このガイドでは、これを指すときに「イージーフォトパック」、または「カートリッジ」と表記します。
- このプリンターは、SD*1 メモリーカードやマルチメディアカード*2 をはじめとする、さまざまな種類のメディアがお使いになれます（p.26）。
  このガイドでこれらすべてを指すときは、「メモリーカード」と表記します。
- このガイドに記載されている「カメラ」とは、SELPHY ES2 対応のデジタルカメラおよびデジタルビデオカメラです。このガイドでは、主にキヤノン製デジタルカメラを使用して説明します。
- このガイドでは、液晶モニターの画面例に、「P」(ポストカードサイズ) のイージーフォトパックが表示されているものを使用しています。
- このガイドで使用されているイラストや画面表示は、実際と異なる場合があります。

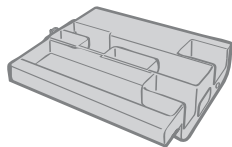
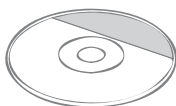
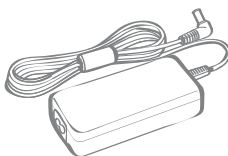
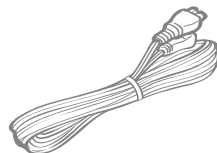
*1 Secure Digital （著作権保護システム）の略
*2 Reduced-Size MultiMediaCard は、「RS-MMC」と表記します。

準備する

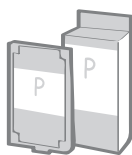
箱に入っているものを確認する

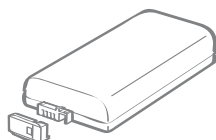
箱の中には以下のものが入っています。万一、不足のものがありましたら、お手数ですがお買い求めの販売店までご連絡ください。

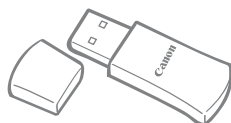
プリンター本体

お試し用イージーフォトパック（ポストカードサイズ）10 枚分

クリーナー（本体の中に収納されています）

Compact Photo Printer Solution Disk（コンパクトフォトプリンターソリューションディスク）

コンパクトパワーアダプター（CA-ES100）

電源コード

- SELPHY はじめて BOOK
- プリンターユーザーガイド（本書）
- サポートガイド
- 保証書

別売品について

イージーフォトパック

用紙とインクが一体型のカートリッジ。
用紙サイズによってイージーフォトパックは異なります。下表の「イージーフォトパックの種類」をご覧ください。

バッテリーパック NB-ES1L

外出先など、電源コードをつなぐことができない場所でも印刷できます（p.75）。

Bluetooth ユニット BU-20

Bluetooth 対応の携帯電話から、ワイヤレスで印刷できます（p.59）。

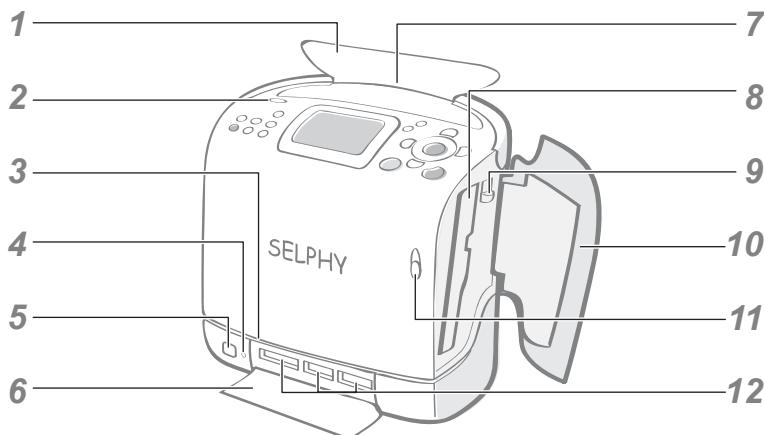
イージーフォトパックの種類

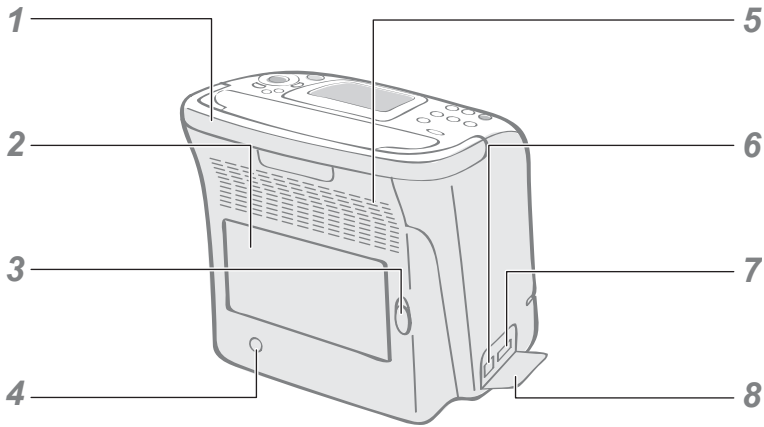
用紙サイズ	インクの種類	名称（品番）	枚数	イージーフォトパックの色
ポストカードサイズ（100 × 148mm）	カラー	Easy Photo Pack E-P50	50	緑
	白黒	Easy Photo Pack E-P25BW	25	グレー
L サイズ（89 × 119mm）	カラー	Easy Photo Pack E-L100	100	青
		Easy Photo Pack E-L50	50	
カードサイズ（54 × 86mm）	カラー	Easy Photo Pack E-C25	25	オレンジ
		Easy Photo Pack E-C25L*	25	

* Easy Photo Pack E-C25L はカードサイズのシール紙です。

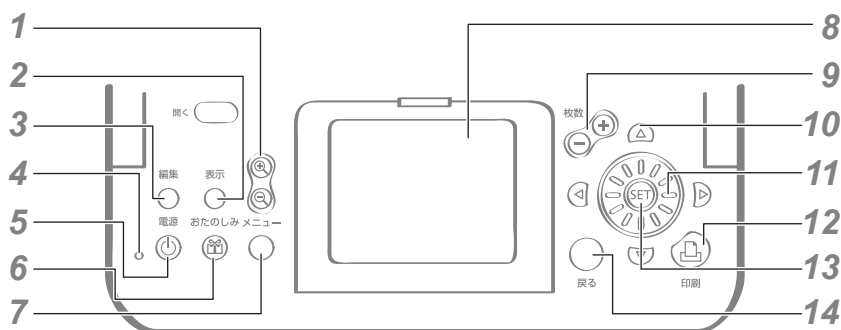
各部の名称と機能

詳しくはカッコ内のページ数をご覧ください。

前面

1	排紙口カバー	印刷を開始すると自動的に開きます。
2	排紙口ボタン	排紙口カバーを手動で開きたいときに使います。
3	一時排紙口	印刷中、一時的に用紙が排出されます。
4	アクセスランプ	メモリーカードにアクセスすると、緑色に点滅／点灯します。
5	赤外線通信ポート	携帯電話からの赤外線を受信します。
6	カードスロットカバー	メモリーカードまたはメモリーカードの入ったカードアダプターを入れるときに開けます。
7	排紙口（用紙受け部）	印刷された用紙は、ここに出てきます。
8	カートリッジ挿入部	イージーフォトパックを挿入します。
9	カートリッジレバー	下に押して、イージーフォトパックを取り出します。
10	カートリッジカバー	イージーフォトパックを交換するときに開けます。
11	カートリッジカバーレバー	上に押し上げて、カートリッジカバーを開けます。
12	カードスロット	メモリーカードまたはメモリーカードの入ったカードアダプターを入れます（p.26）。

背面

1	キャリングハンドル	持ち運ぶときに使用します（p.88)。
2	バッテリーカバー	バッテリーを取り付けるときに取り外します。
3	バッテリーカバーレバー	上に押し上げて、バッテリーカバーを取り外します。
4	DC IN（電源入力）端子	コンパクトパワーアダプターを接続します。
5	通風孔	プリンター内の熱を逃がし、本体の温度が高くなるのを防ぎます。
6	パソコン接続用 USB 端子	市販の USB ケーブルでパソコンと接続します。
7	カメラ接続用 USB 端子	カメラに付属しているインターフェースケーブルでカメラを接続したり、別売の Bluetooth ユニットを接続します。
8	端子カバー	USB ケーブルやカメラに付属しているインターフェースケーブルや、Bluetooth ユニットをつなぐときに開けます。

準備する

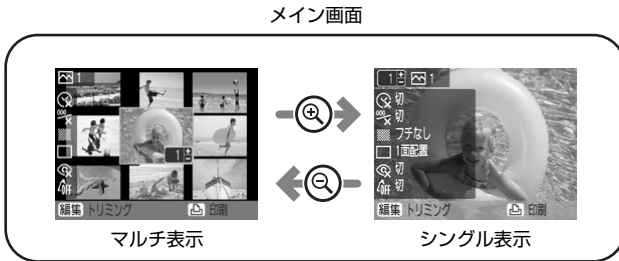
操作部

1	（拡大／縮小）ボタン	画像を拡大／縮小表示します（p.13）。
2	◯（表示）ボタン	選んだ画像の情報を表示します（p.14）。
3	◯（編集）ボタン	画像の一部を拡大して印刷する（トリミング）など、画像の編集をするときに使います。
4	電源ランプ	プリンターの状態を知らせます。 緑点灯：電源オン 緑点滅：印刷中／通信中 橙点灯：バッテリー充電中 橙点滅：バッテリーの残量がありません ：バッテリーの充電が可能な温度範囲を外れています（p.77） 赤点灯：エラー（p.104） 赤点滅：エラー（p.104）
5	（電源）ボタン	電源ランプが緑色に点灯するまで押すと、プリンターの電源が入ります。
6	（おたのしみ）ボタン	おたのしみ印刷メニューを表示します (p.32)。
7	◯（メニュー）ボタン	メニュー画面を表示します。 すべてを印刷（p.29） おたのしみ印刷（p.32） DPOF 印刷（p.30） オートプレイ（p.31） 印刷の設定（p.47） 本体の設定（p.82）
8	液晶モニター	画像や、各種設定画面、エラーメッセージを表示します。
9	⊕ ⊖（枚数）ボタン	選んだ画像の印刷枚数を指定します。

10	▲ ▼ ◀ ▶（上下左右）ボタン	画像の選択、項目移動、設定値の変更、トリミング枠の移動などをします。
11	イージースクロールホイール	▲ / ▼ / ◀ / ▶ の代わりに操作をします（一部機能を除く）（p.16）。
12	（印刷）ボタン	印刷を始めます。
13	（SET）ボタン	各設定の決定をします。
14	◯（戻る）ボタン	各設定画面で、設定を解除して元の画面に戻ります。 印刷をキャンセルします。

液晶モニター

メイン画面について

- 電源を入れて、メモリーカードの画像が表示されている画面を「メイン画面」と呼びます。
- メイン画面では、/を押して、「マルチ表示」「シングル表示」を切り換えることができます。

メイン画面

- 電源を入れたときの表示（「マルチ表示」または「シングル表示」）は、前回電源を切ったときと同じになります（初期設定は「マルチ表示」です）。
- このガイドでは、操作手順の画面例として「シングル表示」を使用しています。

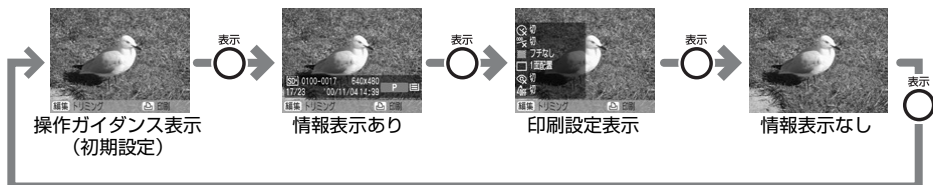
拡大表示について

「シングル表示」でを押して、画像を拡大して表示させることができます。で「シングル表示」に戻ります。

9画像ずつの表示切り換えについて

「マルチ表示」でを押したあと、◀ / ▶ ボタンを押すと、前または次の9画像を表示させることができます。で「マルチ表示」に戻ります。

情報の表示について

◯（表示）を押して、画像の情報表示を切り換えることができます。

「情報表示なし」はシングル表示、拡大表示のときのみです。

液晶モニターの表示例

表示例は、「情報表示あり」の画面です。

1	選択している画像の印刷枚数	現在選択している画像の印刷枚数を表示します。
2	総印刷枚数	印刷する画像の総印刷枚数を表示します。
3	撮影日時	撮影した日時を表示します。
4	画像番号	画像番号を表示します。
5	メモリーカード	メモリーカードの入っているスロットを表示します。 CF：「CF/microdrive」スロット SD：「SD/miniSD/MMC+」スロット MS：「MS/MS Duo」スロット
6	再生画像番号／総画像数	メモリーカード内にある総画像数と現在の再生画像番号を表示します。
7	バッテリー状態	バッテリーの状態を表示します（p.78）。
8	記録画素数	記録画素数を表示します（動画の場合は記録時間を表示します）。

9	用紙サイズ	用紙サイズを表示します。 P　：ポストカードサイズ L　：L サイズ C　：カードサイズ C Label：カードサイズ 全面シール紙 BW　：ポストカードサイズ（白黒）
10	用紙残量	イージーフォトパック内の用紙残量の目安を表示します。 ▤：1/2 以上の用紙が残っています（お試し用イージーフォトパックをご使用の場合、標準品とは異なるため ▤ は表示されません）。 ▤：1/4 以上の用紙が残っています。 ▤：1/8 以上の用紙が残っています。 ⊔：用紙がありません。 表示なし：残量が不明です。
11	操作ガイダンス	操作の案内を表示します。指示にしたがって操作を進めます。

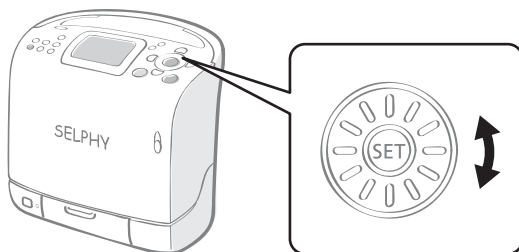
準備する

ジャンプ機能について

メイン画面のシングル表示、おたのしみ印刷の画像選択画面で ▲ を押すと、ジャンプ画面になります。
▲ / ▼ で表示先を指定し、◀ / ▶ で目的の画像へジャンプします。

10 枚ジャンプ	10 枚先の画像を表示します。
50 枚ジャンプ	50 枚先の画像を表示します。
100 枚ジャンプ	100 枚先の画像を表示します。
選択画像ジャンプ	印刷枚数を指定している画像を表示します。

イージースクロールホイールについて

▲ / ▼ / ◀ / ▶ の代わりにイージースクロールホイールを回すことで、画像選択やメニュー項目間の移動、印刷枚数の増減、トリミング枠の拡大／縮小などの操作をすることができます。

5 コマ画像送りについて

メイン画面のシングル表示、おたのしみ印刷の画像選択画面でイージースクロールホイールを速く回すと、画像が 5 枚、画面下に並んで表示されます。
回し続けると、画像は 1 コマずつ送られ、左上に大きく表示されている画像を選ぶことができます。

• メモリーカード内に画像が 5 枚以上ないときは、5 コマ画像送りの表示になりません。

イージーフォトパックを準備／交換する

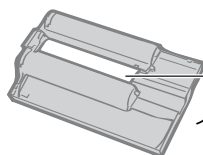
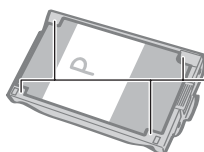
印刷したい用紙サイズに合わせて、イージーフォトパックを取り換えます。

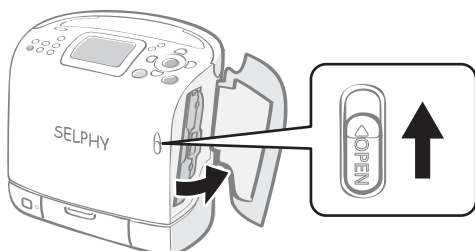
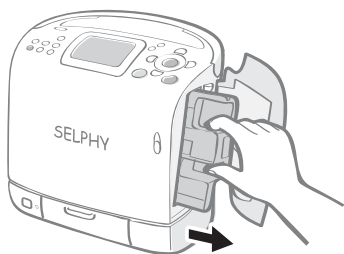
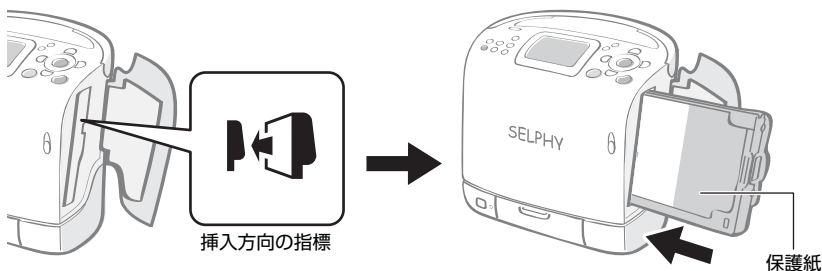
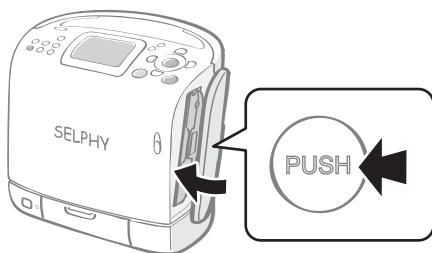
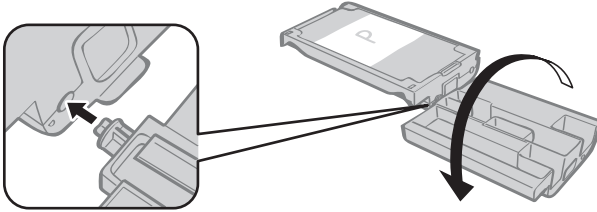
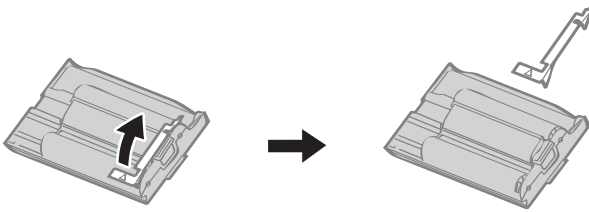
イージーフォトパックを準備する

このプリンターでは、用紙とインクが一体となったカートリッジ（イージーフォトパック）を使用します（p.9）。印刷用途に合わせてイージーフォトパックを準備します。

• イージーフォトパック開封時には、中身を確認してください。万一、損傷があった場合は、お買い求めの販売店にご連絡ください。

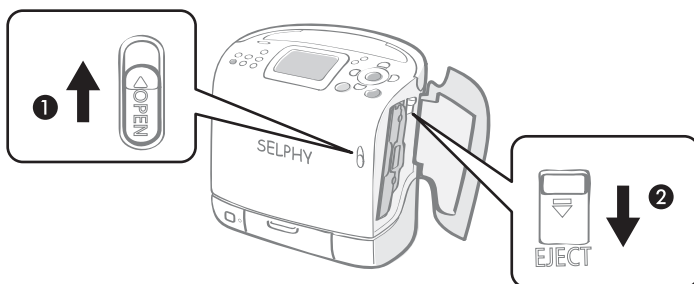
イージーフォトパックを取り付ける

• イージーフォトパックのインクリボンに触れたり、インクリボンや用紙を引き出したりしないでください。枚数分の印刷ができなくなったり、印刷不良や紙詰まりの原因になったりします。
• 汗や水のついた手で、イージーフォトパックを持たないでください。
• セルフィー ES シリーズ専用のイージーフォトパックをお使いください（CP シリーズ用は使用できません）。
• 強い力や振動を加えないでください。
用紙がイージーフォトパックの端にあるツメから外れることがあります。その場合は、指で押して、ツメの内側に入れるようにしてください。

1 インクリボンにたるみがないか、用紙がイージーフォトパックにきちんと収まっているか確認する

2 カバーレバーを押し上げ、カートリッジカバーを開ける

3 指を入れて、中のクリーナーを取り出す

4 本体内のイージーフォトパック挿入方向の指標に合わせて、イージーフォトパックをカチッと音がするまで差し込む

5 PUSH マークを押して、カートリッジカバーを閉じる

1 • プリンターにイージーフォトパックを入れるときにインクリボンが引っかかるほどたるんでいるときは、クリーナーを差し込み、ゆっくり回してたるみを取ってください。
• 回しすぎると、枚数分の印刷ができなくなります。

4 • イージーフォトパック表面の色紙は保護紙です。取らずにセットしてください。
• E-P50、E-L50、E-L100 をお使いの際はイージーフォトパック裏面についているオレンジ色のストッパーを取り除いてからプリンターに差し込んでください。

イージーフォトパックを交換する

用紙がなくなったり、違うサイズの用紙に印刷するときは、イージーフォトパックを交換します。

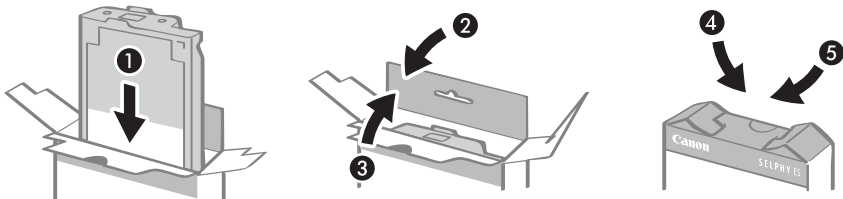
- 給紙中、印刷中、排紙中は、イージーフォトパックを抜かないでください。
- イージーフォトパックを交換するときは、排紙口にある用紙をすべて取り除いてください。
- 用紙を使い切ったイージーフォトパックは、絶対に再使用しないでください。誤動作や故障の原因になります。

1 カバーレバーを押し上げ（❶）、カートリッジカバーを開けたら、カートリッジレバーを下げる（❷）

- イージーフォトパックが出てきます。

2 「イージーフォトパックを取り付ける」（p.17）の手順にしたがって、イージーフォトパックを交換する

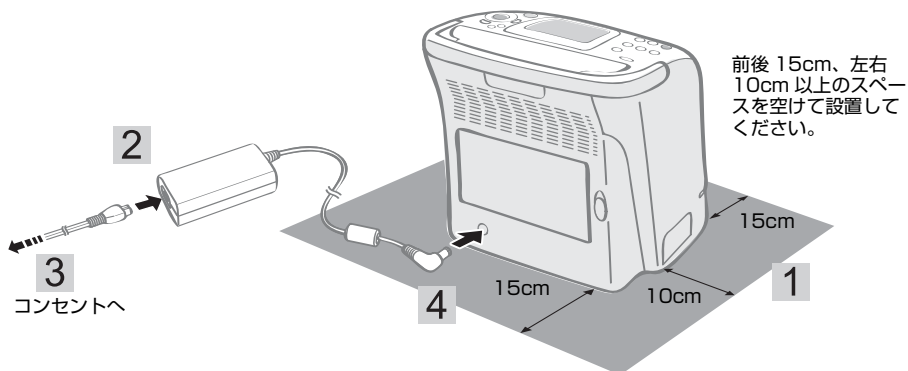
2
- 取り付けたイージーフォトパックの種類と用紙（インク）の残量は、印刷確認画面／印刷中画面あるいは待機画面のアイコンで確認できます（p.15）。
- 電源を入れた直後、またはカートリッジカバーの開閉直後は、残量アイコンは表示されません。1 枚以上印刷すると、残量アイコンが表示されます。

イージーフォトパックを保管する

- イージーフォトパックを保管するときは、プリンターから取り出し、梱包されていた箱に入れてください。

使用済みカートリッジ回収のご案内
キヤノンでは地球環境保全と資源の有効活用を目的に、使用済みカートリッジの回収を行っています。使い終わったカートリッジは、お近くの販売店等に設置されたキヤノンカートリッジ回収ボックスまでお持ち込みいただくよう、ご協力お願いいたします。回収したカートリッジは、各部材毎に適切な方法でリサイクル処理いたします。なお、SELPHY で印刷後、カートリッジ内に残る写真の潜像は、処理過程において、復元できないように破壊・廃却し、潜像の利用・復元等は一切いたしません。

プリンターを設置／接続する

安全にお使いいただくために、セルフィーは、次のように設置、接続してください。

- ぐらついた台の上や、傾いた所など、不安定な場所に置かないでください。
  頭や足の上などに落下すると、けがの原因になります。
- 背面の通風孔をふさがないようにしてください。

1 平らな所にプリンターを置く

2 付属のコンパクトパワーアダプターに、付属の電源コードを接続する

3 電源プラグをコンセントに差し込む

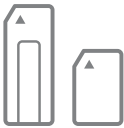
4 プリンターに、コンパクトパワーアダプターを接続する

- 別売のバッテリーパック NB-ES1L もご使用いただけます（p.75）。

印刷に関するご注意

「メモリーカードからの印刷」、「カメラからの印刷」、「パソコンからの印刷」、「無線を使った印刷」のすべてに共通の注意事項です。

- 電源を入れた直後または印刷中に、イージーフォトパックを抜いたり、カートリッジカバーを開けたりしないでください。故障の原因になります。
- 本機の動作中、用紙が一時的に本体から外に出てきますが、動作終了まで用紙には手を触れないでください。印刷ができなくなったり、故障の原因になります。
- 印刷された用紙を排紙口（用紙受け部）に 50 枚以上ためないようにしてください。
- 印刷中はキャリングハンドルを上げないでください。用紙がキャリングハンドルに触れると、正しく印刷できない場合があります。
- 印刷中は排紙口カバーを閉じないでください。誤って閉じてしまった場合は、排紙口ボタンを押して排紙口カバーを開いてください。
- プリンター内部が一定温度以上になると、一時的に印刷を中断することがあります。温度が下がると自動的に印刷が再開されますので、しばらくお待ちください（周囲の温度が高い場合や、連続して多くの枚数を印刷している場合などに発生することがあります）。
- 一度印刷した用紙には、再度印刷しないでください。

メモリーカードから印刷する

プリンターにメモリーカードを差し込み、メモリーカード内の画像を印刷します。

- 本機にカメラやパソコンが接続されていないことを確認してください。
- セルフィーは、DCF 規格の画像データ（Exif Print 準拠）、および DPOF（Ver. 1.00 準拠）に対応しています。
- カメラで初期化したメモリーカードをお使いください。パソコンで初期化したメモリーカードの場合、画像を認識できないことがあります。
- パソコンで編集した画像は、正しく表示・印刷できないことがあります。
- 携帯電話で撮影した画像を印刷する場合、撮影時に設定された画像サイズによっては正しく表示・印刷できないことがあります。
- 本機では動画の再生はできません。

使用できるメモリーカード

スロット	メモリーカード
CF microdrive	CF カード マイクロドライブ
	xD-Picture Card*
SD / miniSD MMC+	SD メモリーカード miniSD カード SDHC メモリーカード miniSDHC カード マルチメディアカード MMCplus カード HC MMCplus カード
	microSD カード microSDHC カード MMCmobile カード MMCmicro カード RS-MMC カード
MS MS Duo	メモリースティック メモリースティック PRO メモリースティック デュオ メモリースティック PRO デュオ
	メモリースティック マイクロ

：専用のアダプターが必要です

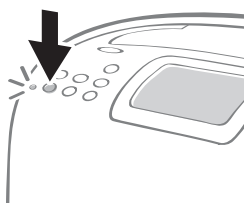
* 動作確認済みアダプター：富士フイルム株式会社製 DPC-CF

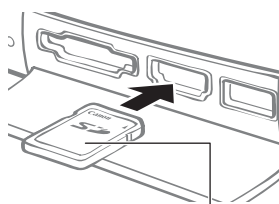
- アダプターが必要なメモリーカードは、必ずアダプターを使用してカードスロットに差し込んでください。アダプターを使用せずにカードスロットに差し込むと、取り出せなくなる恐れがあります。

メモリーカードを入れる

プリンターにメモリーカードを 1 枚だけ差し込みます。

・メモリーカードの取り扱いについては、メモリーカードの使用説明書をご覧ください。

1 電源ランプが緑色に点灯するまで ⏻ を押して、電源を入れる

• 液晶モニターに起動画面が表示されます。

2 プリンターのカードスロットにメモリーカードを 1 枚だけ差し込む

• 液晶モニターに画像が表示されます。

2
• メモリーカードは、奥にあたるまで差し込んでください。
• カードスロットからメモリーカードを取り出すときは、カードのはみ出た部分をつまんで引き出してください。
• DPOF 印刷を行うかどうかの確認画面が表示された場合は、［OK］または［キャンセル］を選び、以下のページの操作にしたがってください。
［OK］：30 ページの手順 3
［キャンセル］：28 ページ
•「SD/miniSD/MMC+」スロットには、メモリーカードの大きさに合わせたガイド（溝）があります。ガイドに合わせて小さいメモリーカード（miniSD カードなど）は挿入口下部へ挿入してください。

選んだ画像を印刷する（基本の印刷）

画像を選び、印刷する枚数をそれぞれ指定して、まとめて印刷します。

1 プリンターの電源を入れ、メモリーカードをカードスロットに差し込む（p.27）

2 ◀ / ▶ で画像を選ぶ

3 ⊕ / ⊖ で印刷する枚数を指定する

総印刷枚数

選択している画像の印刷枚数

4 ⎙ を押す

- 印刷がはじまります。

2
- ◯（表示）を押すと、画像情報の表示を切り換えることができます（p.14）。
- ◯（編集）を押すと、画像の一部を拡大して（トリミング）印刷できます（p.45）。

3
- 1 画像につき、99 枚まで設定できます。
- 画像の枚数を指定したあとに ◯（メニュー）や ⓜ の設定を行うと、枚数指定はすべて解除されます。
- フチや日付など印刷時の設定については、あらかじめ［印刷の設定］で設定してください（p.47）。
- 複数の画像をまとめて印刷したいときは、手順 2 と 3 を繰り返します。

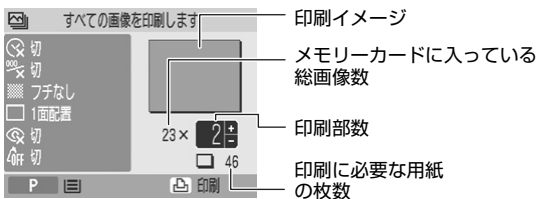
4
- すべての画像の印刷枚数が「0 枚」のときに ⎙ を押すと、選択している画像を 1 枚だけ印刷します。

すべての画像を印刷する

メモリーカードに保存されているすべての画像を印刷します。

1 プリンターの電源を入れ、メモリーカードをカードスロットに差し込む （p.27）

2 メニュー ○ を押し、▲ / ▼ で［すべてを印刷］を選ぶ

3 SET を押し、設定の内容を確認する

4 印刷ボタン を押す

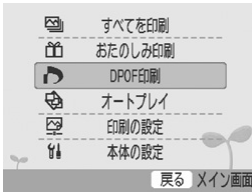
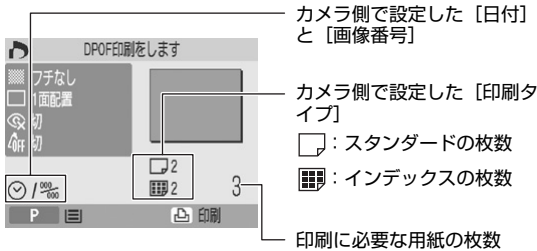
- 印刷がはじまります。

3 ・ ⊕ / ⊖ で印刷部数を指定できます。

カメラで指定した画像を印刷する（DPOF 印刷）

印刷する画像や印刷時の設定をあらかじめカメラ側で設定して印刷します。
DPOF の設定方法については、お使いのカメラの使用説明書をご覧ください。

1 プリンターの電源を入れ、メモリーカードをカードスロットに差し込む（p.27）

2 メニュー を押し、▲ / ▼ で［DPOF 印刷］を選ぶ

3 SET を押し、設定の内容を確認する

4 印刷ボタン を押す

- 印刷がはじまります。

---

2 • カメラでDPOFの設定をしたメモリーカードを入れないと、［DPOF 印刷］は表示されません。

3 • 日付と画像番号はDPOFの設定が反映されます。プリンター側では変更できません。
- キヤノン製カメラをお使いの場合、以下の項目はプリンター側の設定が反映されます。あらかじめ［印刷の設定］（p.47）で設定してください。
  ［フチ］*
  ［レイアウト］*
  ［赤目補正］*
  ［自動画質補正］*
  ［画質調整］
  ［マイカラー］
  * カメラ側で［印刷タイプ］を［スタンダード］に設定している場合のみ。

自動再生中に画像を選んで印刷する（オートプレイ）

メモリーカード内の全画像を自動再生し、再生中に一時停止をして画像を印刷します。
画像の再生間隔は３秒です。

1 プリンターの電源を入れ、メモリーカードをカードスロットに差し込む（p.27）

2 ◯（メニュー）を押し、▲ / ▼ で［オートプレイ］を選ぶ

3 (SET) を押す

- 画像の読み込みが終了すると、オートプレイがはじまります。

4 印刷したい画像が表示されたら（印刷）を押す

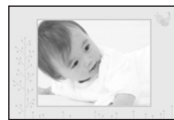
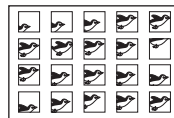
- 印刷がはじまります。

3
- オートプレイ中に (SET) を押すと、一時停止／再開ができます。
- オートプレイ一時停止中に ◀ / ▶ を押すと、前の画像に戻ったり、次の画像に進んだりできます。
- オートプレイ一時停止中に ◯（メニュー）または ◯（戻る）を押すと、メニュー画面に戻ることができます。

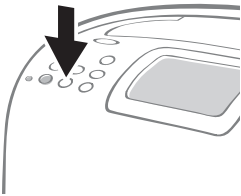
4
- フチや日付など印刷時の設定については、あらかじめ［印刷の設定］で設定してください（p.47）。

おたのしみ印刷する

おたのしみ印刷は画面の表示にしたがって設定を行うと、簡単に楽しい印刷ができます。
フレーム、スタンプ、カレンダー、マルチレイアウト、ふきだし、証明写真、ムービープリント、プリント効果の印刷ができます。

フレーム	画像にフレームをつけて印刷します。	
スタンプ	画像にスタンプをつけて印刷します。	
カレンダー	1ヶ月分のカレンダーと画像を、おこのみのレイアウトで印刷します。	
マルチレイアウト	絵日記風のレイアウトで印刷します。油性ペンなどで、手書きのメッセージを入れて楽しむことができます。	
ふきだし	画像にふきだしをつけて印刷します。ふきだし部分には、油性ペンなどで手書きのメッセージを入れて楽しむことができます。	
証明写真	仕上がりサイズを設定して、画像の一部を証明写真として印刷します。	
ムービープリント	動画をほぼ一定の間隔で静止画像として抽出し、1 枚の用紙に印刷します。	
プリント効果	画像にプリント効果をつけて印刷します。	

メニューの操作方法

1 プリンターの電源を入れ、メモリーカードをカードスロットに差し込む（p.27）

2 を押す

- おたのしみ印刷メニューが表示されます。

3 ▲ / ▼ /◀ / ▶ でおこのみの機能を選び、SET を押す

4 設定をして印刷する

- 各項目の設定方法はp.34－p.44をご覧ください。

2
- ◯（メニュー）を押し、▲ / ▼ で［おたのしみ印刷］を選んでもおたのしみ印刷メニューを表示できます。
- メモリーカードに動画がないときは［ムービープリント］は表示されません。

3
- 設定したレイアウトや、ふきだしなどの情報は電源を切っても記憶されます。

4
- 機能の設定内容はプリンターが記憶します。電源を切っても前回設定した内容が保存されています。
- 1つの画像に複数の機能を同時に使用することはできません。

メニュー項目の設定方法

フレーム

1 ［おたのしみ印刷］で［フレーム］を選ぶ

- ［フレーム］の選びかたについては、「メニューの操作方法」(p.33) をご覧ください。

2 ◀ / ▶ で画像を選び、SET を押す

3 ◀ / ▶ でおこのみのフレームを選び、SET を押す

- 印刷確認画面が表示されます。

4 設定内容を確認する

5 印刷ボタン を押す

- 印刷がはじまります。

---

1 • ［フレーム］はポストカードサイズのイージーフォトパックのみ設定できます。L サイズ、カードサイズのイージーフォトパックをお使いのときは、おたのしみ印刷メニューに表示されません。

3 • フレームによっては、◯（編集）が表示されます。◯（編集）を押すと、画像の向きに合わせてフレームを 180 度回転させることができます。

4 • ⊕ / ⊖ で印刷枚数を指定できます。

スタンプ

1 ［おたのしみ印刷］で［スタンプ］を選ぶ

- ［スタンプ］の選びかたについては、「メニューの操作方法」（p.33）をご覧ください。

2 ◀ / ▶ で画像を選び、SET を押す

3 ▲ / ▼ / ◀ / ▶ でおこのみのスタンプを選び、SET を押す

4 ▲ / ▼ / ◀ / ▶ でおこのみの場所にスタンプを配置し、SET を押す

- 印刷確認画面が表示されます。

4
- ◯（編集）を押すと、スタンプを追加して配置できます。
  - 1つの画像に最大 10 個のスタンプを配置することができます。
  - ⊕ / ⊖ を押すと、スタンプを回転できます。
  - スタンプが 1 つでも配置されているときに ◯（戻る）を押すと、スタンプを解除するかを確認する画面が表示されます。［OK］を選ぶと、すべてのスタンプの設定が解除され、スタンプを選ぶ画面に戻ります。
  - スタンプの拡大、縮小はできません。
  - スタンプを選んだあとに ◯（メニュー）や ⊞ の設定を行うと、スタンプの設定はすべて解除されます。

5 設定内容を確認する

6 ⎙ を押す

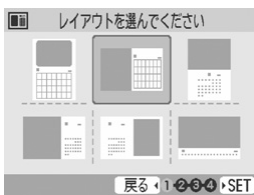
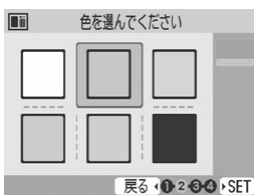
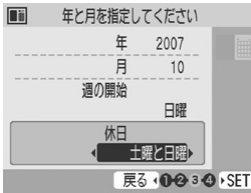
• 印刷がはじまります。

5 • ⊕/⊖ で印刷枚数を指定できます。

カレンダー

1 ［おたのしみ印刷］で［カレンダー］を選ぶ

• ［カレンダー］の選びかたについては、「メニューの操作方法」（p.33）をご覧ください。

2 ▲/▼/◀/▶ でおこのみのレイアウトを選び、SET を押す

3 ▲/▼/◀/▶ でおこのみの背景色を選び、SET を押す

4 ▲ / ▼ と◀ / ▶ でカレンダーの各設定をし、(SET) を押す

5 ◀ / ▶ で画像を選び、(SET) を押す

- 印刷確認画面が表示されます。

6 設定内容を確認する

7 (印刷) を押す

- 印刷がはじまります。

4
- カレンダーの設定画面では、［年］、［月］、［週の開始］、［休日］を設定できます。
- ［休日］で設定された曜日は他の曜日と違う色で印刷されます。
- 祝日は設定できません。
- カレンダーの曜日名は、［本体の設定］の［言語］で設定している言語で印刷されます。

5
- ◯（編集）を押すと、画像の一部を拡大して（トリミング）印刷できます（p.45）。
- 画像をトリミングして配置する場合、トリミング枠についている ⇧ を目印にして枠を回転させると、画像を正しい向きで配置できます。

矢印の向きが上になります。

6
- ⊕ / ⊖ で印刷枚数を指定できます。

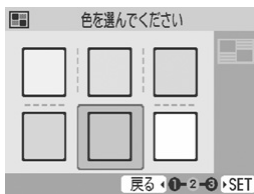
メモリーカードから印刷する

マルチレイアウト

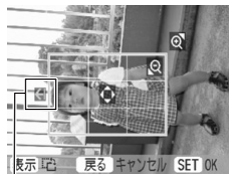
1 ［おたのしみ印刷］で［マルチレイアウト］を選ぶ

- ［マルチレイアウト］の選びかたについては、「メニューの操作方法」（p.33）をご覧ください。

2 ▲ / ▼ / ◀ / ▶ でおこのみのレイアウトを選び、SET を押す

3 ▲ / ▼ / ◀ / ▶ でおこのみの背景色を選び、SET を押す

4 ◀ / ▶ で画像を選び、SET を押す

- すべてのコマに画像を割り当てたあとに、SET を押すと印刷確認画面が表示されます。

4
- 画面の右端にレイアウトのプレビューが表示されます。
- 画像を選んで SET を押すと、画像に、指定したコマ番号の数字と ✔ が入ります。
- 同じ画像を複数のコマに指定することができます。
- 空白のコマを作ることはできません。
- ◯（編集）を押すと、画像の一部を拡大して（トリミング）印刷できます（p.45）。
- 画像をコマに割り当てたあとに ◯（メニュー）や ㊞ の設定を行うと、割り当てた画像はすべて解除されます。
- 画像をトリミングして配置する場合、トリミング枠についている ⇧ を目印にして枠を回転させると、画像を正しい向きで配置できます。

矢印の向きが上になります。

5 設定内容を確認する

6 🖨 を押す

- 印刷がはじまります。

5 • ⊕/⊖ で印刷枚数を指定できます。

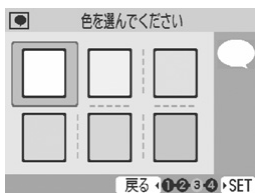
ふきだし

1 [おたのしみ印刷] で [ふきだし] を選ぶ

- [ふきだし] の選びかたについては、「メニューの操作方法」(p.33) をご覧ください。

2 ◀ / ▶ で画像を選び、SET を押す

3 ▲ / ▼ / ◀ / ▶ でおこのみのふきだしを選び、SET を押す

4 ▲ / ▼ / ◀ / ▶ でふきだしの色を選び、(SET) を押す

5 ▲ / ▼ / ◀ / ▶ でおこのみの場所にふきだしを配置し、(SET) を押す

- 印刷確認画面が表示されます。

6 設定内容を確認する

7 (印刷) を押す

- 印刷がはじまります。

5 ・ (拡大)/(縮小) を押すと、ふきだしを回転できます。
・ふきだしの拡大／縮小はできません。

6 ・ (+)/(−) で印刷枚数を指定できます。

証明写真

1 [おたのしみ印刷] で [証明写真] を選ぶ

- [証明写真] の選びかたについては、「メニューの操作方法」(p.33) をご覧ください。

2 ◀ / ▶ で画像を選び、SET を押す

3 ▲ / ▼ と◀ / ▶ で仕上がりサイズを設定し、SET を押す

4 画像をおこのみの大きさにトリミングし、SET を押す

- 印刷確認画面が表示されます。

5 設定内容を確認する

6 を押す

- 印刷がはじまります。

2
- 証明写真印刷ができるのは、キヤノン製デジタルカメラ（PowerShot シリーズや IXY DIGITAL シリーズ）の記録画素数「ラージ」と同じ記録画素数の画像のみです。
- 証明写真印刷ができない画像は SET を押すと、ガイダンスが表示されます。

3
- 仕上がりサイズの設定画面では、長辺、短辺のサイズを設定できます。
- 画面右に表示される出来上がりレイアウトのプレビューは目安です。

4
- トリミングの操作については、「画像の一部を拡大して印刷する（トリミング）」（p.45）をご覧ください。
- トリミング枠のサイズは、設定した仕上がりサイズによって変わります。

5
- ⊕/⊖ で印刷枚数を指定できます。
- 用途によっては、正式な証明写真としてお使いいただけない場合があります。詳しくは、写真のご使用先にお問い合わせください。

ムービープリント

1 ［おたのしみ印刷］で［ムービープリント］を選ぶ

- ［ムービープリント］の選びかたについては、「メニューの操作方法」（p.33）をご覧ください。

2 ◀ / ▶ で動画を選び、SET を押す

- 印刷確認画面が表示されます。

3 設定内容を確認する

4 印刷ボタンを押す

- 印刷がはじまります。

1
- キヤノン製デジタルカメラ、PowerShot シリーズ及び IXY DIGITAL シリーズで撮影した動画のみムービープリントできます。
- 動画の再生はできません。

2
- 動画選択画面では、動画の最初のフレームが表示されます。
- 動画の拡大表示はできません。

3
- ⊕/⊖ で印刷枚数を指定できます。

プリント効果

周りを白く	画面中心をやわらかく切り取ったような効果が得られます。
周りをやわらかく	画面中心はピントが合い、周辺に行くにしたがってやわらかくぼかしたような効果が得られます。
全体をやわらかく	画面全体をやわらかくぼかしたような効果が得られます。
光を十字に	画面の明るい点を十字に引き伸ばします。

1 ［おたのしみ印刷］で［プリント効果］を選ぶ

- ［プリント効果］の選びかたについては、「メニューの操作方法」（p.33）をご覧ください。

2 ◀ / ▶ でおこのみのプリント効果を選び、SET を押す

- プリント効果の例が表示されます。

3 ◀ / ▶ で画像を選び、SET を押す

- 印刷確認画面が表示されます。

プリント効果のイメージ

周りを白く

周りをやわらかく

全体をやわらかく

光を十字に

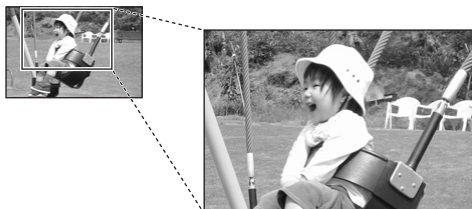
4 設定内容を確認する

5 を押す

• 印刷がはじまります。

4 • ⊕/⊖で印刷枚数を指定できます。

画像の一部を拡大して印刷する（トリミング）

基本の印刷（p.28）、おたのしみ印刷の［カレンダー］（p.36）、［マルチレイアウト］（p.38）、［証明写真］（p.40）では、画像のおこのみの部分を切り抜いて印刷できます。

トリミングの基本操作について

1 ◀ / ▶ でトリミングしたい画像を選ぶ

2 編集 ◯ を押す

- トリミングの設定画面が表示されます。

3 表示 ◯ でトリミング枠を回転させて、縦横を決める

1
- 640 × 480 画素よりも小さい画像、縦横比 16:9 よりも細長い画像はトリミングできません。
- 最大 50 画像までトリミング設定できます。

4 ▲ / ▼ / ◀ / ▶ でトリミングする位置を決める

5 ⊕ / ⊖ でトリミング枠の大きさを決める

6 SET を押す

- トリミングの設定が完了します。

7 印刷ボタン を押す

- 印刷がはじまります。

6 • 印刷ボタン を押すと、トリミング設定した画像と、他に印刷枚数を指定していた画像を一緒に印刷します（「基本の印刷」（p.28）の場合のみ）。

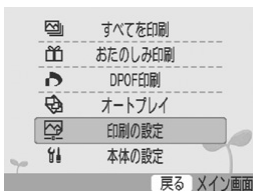
7 • 印刷が終了すると、トリミングの設定は解除されます。

印刷の設定

日付の有無やフチのあり／なし、レイアウト印刷など、印刷に関する項目を設定します。

メニューの操作方法

1 プリンターの電源を入れ、メニュー○ を押す

2 ▲ / ▼ で［印刷の設定］を選び、SET を押す

- 印刷の設定メニューが表示されます。

3 ▲ / ▼ で設定したい項目を選び、◀ / ▶ または 編集○ で設定値を変更する

- 各項目の設定内容は p.48 – p.52 をご覧ください。

4 SET を押す

- 設定値が保存されます。

4 • ○（戻る）を押すと、設定を解除してメニュー画面に戻ります。
• SET を押す前に、○（戻る）や○（メニュー）を押した場合、変更した内容は保存されません。

印刷の設定メニュー

初期設定は✔で示しています。

項目	内容	選択肢
日付 *1	画像に撮影日時を入れる設定をします。	入、切（✔）
画像番号 *1	画像に画像番号を入れる設定をします。	入、切（✔）
フチ *1	画像にフチを入れる設定をします。	フチあり、フチなし（✔）
レイアウト *1	1 枚の用紙に印刷する画像数を設定したり、インデックスプリントを作ります。	p.50 をご覧ください。
赤目補正 *1	画像の赤目現象（暗い所でストロボ撮影したときに目が赤く写ってしまう現象）を補正します。	入、切（✔）
自動画質補正 *1	最適な画質となるようにプリンター側で自動的に画質を補正します。	入（✔）、切
画質調整	画像の明るさ、コントラスト、シャープネスをおこのみで補正します。	p.51 をご覧ください。
マイカラー *2	画像の色味を変更します。	p.52 をご覧ください。
日付スタイル	日付を入れて印刷するときの表示形式を設定します。	年／月／日（✔）、月／日／年、日／月／年

*1　カメラと接続して印刷するときは、設定が反映されません。ただし、(PictBridge) 接続のカメラから印刷するときは、カメラ側の設定を［標準設定］にすると、設定は反映されます。
*2　白黒のイージーフォトパック （E-P25BW）お使いのときは、表示されません。

赤目補正について

- 画像によっては赤目が自動的に検出されなかったり、思い通りに補正されない場合があります。以下は主な例です。
  - 顔が画面全体に対して極端に小さい、大きい、暗いまたは明るい場合
  - 顔が横や斜めを向いていたり、顔の一部が隠れている場合
- 赤目現象が起こっていない画像では、目以外の部分を誤って補正してしまう場合があります。赤目現象が起こっている画像を印刷するときのみ［入］に設定してください。

日付、画像番号、フチの印刷について

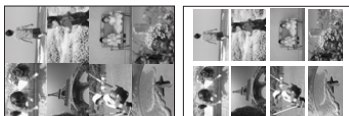
- 印刷のしかたによっては、あらかじめ［日付］、［画像番号］、［フチ］、［レイアウト］の設定をしていても、設定が反映されない場合があります。以下の表でご確認ください。
  ○：設定可能
  ×：設定不可

	基本の印刷	すべてを印刷	DPOF 印刷	オートプレイ	おたのしみ印刷							
					フレーム	スタンプ	カレンダー	マルチレイアウト	ふきだし	証明写真	ムービープリント	プリント効果
日付	○	○	×	○	×	○	○	○	○	×	×	○
画像番号	○	○	×	○	×	○	○	○	○	×	×	○
フチ	○	○	○*	○	×	×	×	×	○	×	×	×
レイアウト	○	○	○*	×	×	×	×	×	×	×	×	×

* キヤノン製カメラをお使いの場合で、［印刷の設定］の［印刷タイプ］を［スタンダード］に設定しているとき

: フレーム
: スタンプ
: カレンダー
: マルチレイアウト
: ふきだし
: 証明写真
: ムービープリント
: プリント効果

レイアウト

1 面配置（✓）	1 面印刷します。	
2 面配置	2 面印刷します。	
4 面配置	4 面印刷します。	
8 面配置	8 面印刷します。	
固定サイズ	用紙の右側に余白を残して印刷します。 用紙が L サイズ、ポストカードサイズのときのみ設定できます。	
インデックス	インデックス印刷します。	

- 使用する用紙によって、選べるレイアウトが異なります。
- 1 面配置、2 面配置、4 面配置、8 面配置のときは、フチあり／フチなしの設定ができます。
- レイアウトを［インデックス］にして、すべてを印刷（p.29）すると、メモリーカード内のすべての画像を一覧で印刷できます。

画質調整

切（ ✓ ）	画質調整を使わずに印刷します。	
明るさ	画像の明るさを補正します。	明るさ -3 -2 -1 0 +1 +2 +3 ◀ : 暗い画像になります。 ▶ : 明るい画像になります。
コントラスト	画像の明暗差（階調）を補正します。	コントラスト -3 -2 -1 0 +1 +2 +3 ◀ : 明暗差が縮まり、中間の色がはっきりした画像になります。 ▶ : 明暗差がはっきりした画像になります。
シャープネス	画像の輪郭を補正します。	シャープネス -3 -2 -1 0 +1 +2 +3 ◀ : 輪郭が柔らかい画像になります。 ▶ : 輪郭がくっきりした画像になります。

マイカラー

切（ ✓ ）	マイカラーを使わずに印刷します。
くっきりカラー	コントラストと色の濃さを強調して、くっきりとした色合いで印刷します。
すっきりカラー	コントラストと色の濃さを抑えて、すっきりとした色合いで印刷します。
セピア	セピア色で印刷します。
白黒	白黒で印刷します。
ポジフィルムカラー	［鮮やかブルー］・［鮮やかグリーン］・［鮮やかレッド］の効果を合わせたもので、青、緑、赤色をより鮮やかにします。ポジフィルムのようにナチュラルで色鮮やかに印刷します。
色白肌 *	人物の肌を色白に印刷します。
褐色肌 *	人物の肌を褐色に印刷します。
鮮やかブルー	青色を強調します。空や海などの青い被写体をより鮮やかに印刷します。
鮮やかグリーン	緑色を強調します。山や新緑、草花、芝生などの緑の被写体をより鮮やかに印刷します。
鮮やかレッド	赤色を強調します。赤い花や赤い車などの赤い被写体をより鮮やかに印刷します。

* 画像に人物以外の肌色が含まれているときは、その画像の色も変更されることがあります。
また、肌の色によっては、効果が表れないことがあります。

カメラから印刷する

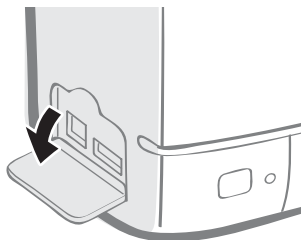
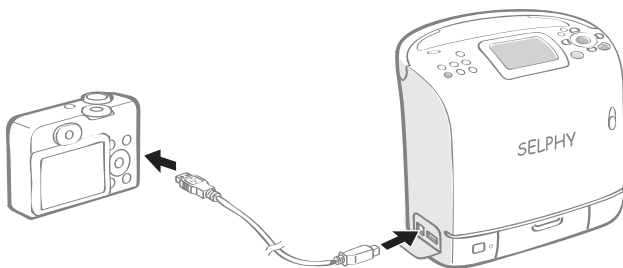
（PictBridge）や（ダイレクトプリント）の規格に対応したカメラをUSBケーブルでつなぎ、印刷します。
PictBridge（ピクトブリッジ）とはメーカーや機種に関係なく、デジタルカメラやビデオカメラを直接プリンターに接続し、カメラで撮影した画像をパソコンを使わずに、ダイレクトプリントするためにカメラ映像機器工業会（CIPA）で制定された統一規格です。

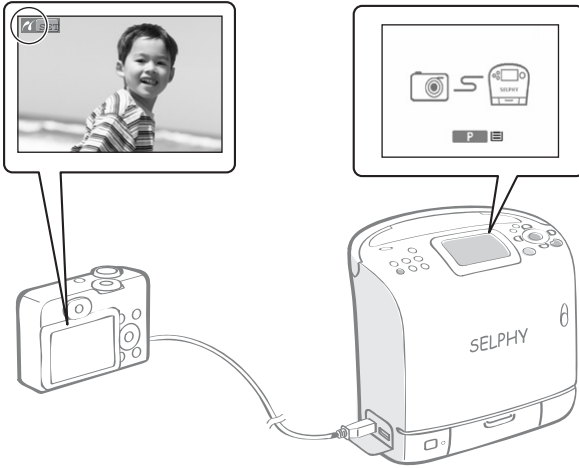
- 本機とカメラを接続する前に、本機にメモリーカードが入っていないこと、本機がパソコンに接続されていないことを確認してください。
- PictBridge、またはダイレクトプリントの規格に対応したカメラであることを確認してください。
- カメラに付属のインターフェースケーブル（USBケーブル）を使って、プリンターと接続してください。
- カメラの通信設定をご確認のうえ、正しく設定してください。
- 印刷の設定はカメラで行ってください。
- カメラの取り扱いについては、カメラの使用説明書をご覧ください。

カメラと接続して印刷する

このガイドでは例としてキヤノン製デジタルカメラを接続して印刷する手順を紹介します。
対応のキヤノン製カメラは、http://canon.jp/pictbridge でご確認ください。

カメラの通信設定について
お使いのカメラによっては、カメラとプリンターを接続する前に通信設定を変更する必要があります。
EOS 5D/10D/20D/30D/Kiss Digital/Kiss Digital N をお使いの場合、カメラの［通信設定］を［PTP］、または［印刷／ PTP］、［印刷／ PC］に設定してください（設定方法は、カメラの使用説明書をお読みください）。

1 プリンターの端子カバーを開く

2 カメラに付属のインターフェースケーブルで、プリンターのカメラ接続用 USB 端子とカメラを接続する

3 電源ランプが緑色に点灯するまで ⏻ を押して、電源を入れる

4 カメラの電源を入れて、画像を再生する

- プリンターの液晶モニターにカメラダイレクト画面が表示されます。
- カメラの液晶モニターにまたは、が表示されます。

5 カメラで印刷したい画像を選ぶ

6 カメラの（イージーダイレクトボタン）を押す

- 印刷がはじまります。

4
- 印刷の準備ができると、電源ランプが緑色に点灯します。
- 接続中または印刷中に異常が発生すると、プリンターの電源ランプが赤色に点灯または点滅します。
  このとき、カメラの液晶モニターに表示されるエラーメッセージは、お使いのカメラによって異なる場合があります。
- USB ケーブルを取り外すときは、先にプリンターの電源を切ってください。
- カメラの液晶モニターにが表示されているときは、白黒のイージーフォトパック（E-P25BW）はお使いになれません。

6
- が搭載されていないカメラの場合は、印刷までの手順をカメラで操作してください。詳しくは、お使いのカメラの使用説明書をご覧ください。
- 印刷が正常に終了すると、カメラは再生画面に戻ります。
- カメラを接続して印刷中は、プリンターの ◯（戻る）で印刷を中止できません。カメラを操作して中止してください。
- 印刷が開始されないときは、カメラの液晶モニターにメッセージが表示されていないか確認してください（p.104）。
- キヤノン製カメラをお使いの場合は、日付、印刷枚数、レイアウトなどの設定を行って印刷することができます（機種によっては対応しない場合もあります）。詳しい操作方法については、カメラに付属の使用説明書をご覧ください。

携帯電話から（無線で）印刷する

赤外線通信や Bluetooth 対応のカメラ付き携帯電話で撮影／保存した画像を無線通信でプリンターに転送し、印刷します。

- 無線通信で印刷するときは、本機にメモリーカードを挿入したり、カメラやパソコンを接続しないでください。
- パソコンと本機を無線で接続することはできません。
- 送信できる画像のファイルサイズは、最大 2 ～ 3MB です（お使いの携帯電話によって異なります）。
- 画像のファイルサイズが大きいと送信時間が長くなります。そのため、印刷が開始されるまで時間がかかることがあります。
- メールや電話帳の内容は印刷できません。
- 携帯電話のセキュリティ設定のため、インターネットのウェブサイトからダウンロードした画像や、メールに添付された URL からダウンロードした画像等は印刷できません。
- 動画は印刷できません。
- お使いの携帯電話の機種によっては、メモリーカードに保存した画像を印刷できない場合があります。
- 印刷の品位と印刷される向き（縦または横）は、本機で自動的に設定されます。用紙サイズに合わせて撮影した画像を拡大・縮小するため、画像サイズと用紙サイズの組み合わせによっては、上下左右が切り取られて印刷されることがあります。
- IrSimple には対応していません。
- 動作確認済み携帯電話については、http://canon.jp/cpp でご確認ください。
- 携帯電話の取り扱いについては、携帯電話の使用説明書をご覧ください。

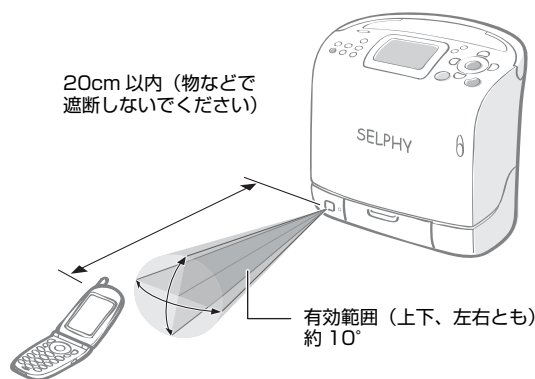
赤外線通信（IrDA）で印刷する

赤外線通信（IrDA）対応の携帯電話から画像を転送して印刷します。

- 携帯電話に以下の機能が搭載されている必要があります。
  - 赤外線通信機能（IrDA 対応の赤外線通信ポート搭載機種）
  - JPEG 画像が撮影／保存可能なカメラ機能

1 プリンターにBluetoothユニットやメモリーカードが挿入されていないこと、USB ケーブルでカメラが接続されていないことを確認する

2 電源ランプが緑色に点灯するまで ⏻ を押して、電源を入れる

3 携帯電話からプリンターに画像を転送する

- データの受信が終わると、印刷がはじまります。

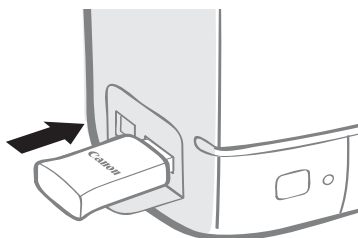
3
- ［印刷の設定］の設定値にしたがって印刷されます。あらかじめ［印刷の設定］で各項目の設定をしてください（p.47）。
- 通信中は電源ランプが緑色に点滅します。通信が中断された場合、電源ランプが緑点灯に戻ります。携帯電話に表示されるメッセージを確認してください。
- 赤外線通信で印刷中は、◯（戻る）で印刷を中止することはできません。
- データがうまく転送できないときは、携帯電話を赤外線通信ポート正面に近づけてやり直してください。
- 携帯電話の機種によって通信可能距離は異なります。詳しい接続方法については、お使いの携帯電話の使用説明書をご覧ください。

Bluetooth で印刷する

プリンターに、別売の Bluetooth ユニット BU-20 を取り付けて、Bluetooth 対応の携帯電話から画像を転送して印刷します。

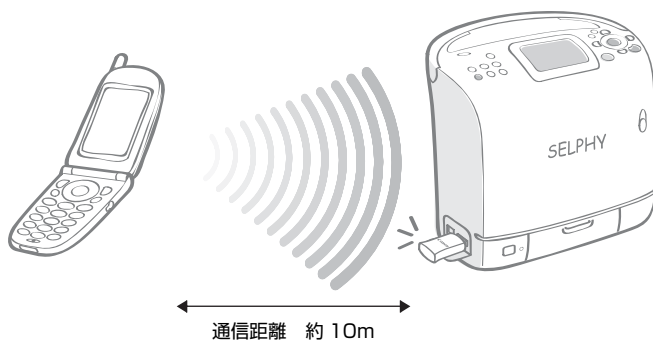
- 携帯電話に以下の機能が搭載されている必要があります。
  - Bluetooth を内蔵し、OPP（Object Push Profile）または BIP（Basic Imaging Profile）のプロファイルに対応できる機能（対応しているプロファイルについては、ご使用の携帯電話の使用説明書をご覧ください）
  - JPEG 画像が撮影／保存可能なカメラ機能

1 プリンターにメモリーカードが挿入されていないこと、USB ケーブルでカメラが接続されていないことを確認する

2 別売の Bluetooth ユニット（BU-20）を挿入する

3 電源ランプが緑色に点灯するまで ⏻ を押して、電源を入れる

4 Bluetooth の設定をする

- Bluetooth の設定をする場合は、「プリンターの設定をする」の［Bluetooth 設定］をご覧ください （p.84）。

5 携帯電話からプリンターに画像を転送する

- データの受信が終わると、印刷がはじまります。

5
- 通信中は Bluetooth ユニットが青色に点滅します。通信が中断された場合、Bluetooth ユニットの点滅が消えます。携帯電話に表示されるメッセージを確認してください。
- Bluetooth 通信で印刷中は、◯（戻る）で印刷を中止することはできません。
- Bluetooth の接続方法や送信方法については、Bluetooth 機器に付属の使用説明書をご覧ください。
- 通信距離は約 10m ですが、以下の状況によって変化することがあります。また、以下の状況により、印刷速度が変化することがあります。
  - 通信機器間の障害物や電波状況
  - 磁場、静電気、電波障害の発生する場所
  - 通信する機器の受信感度、アンテナ性能

パソコンから印刷する

プリンターをパソコンに接続して印刷します。

- 本機をパソコンに接続する前に、本機にメモリーカードが入っていないこと、本機にカメラが接続されていないことを確認してください。
- USB ケーブルで、本機とパソコン本体とを直接、接続してください。USB ハブを介して接続すると、正しく動作しないことがあります。
- 他の USB 機器（USB マウス、USB キーボードを除く）と同時に使用すると、正しく動作しないことがあります。他の USB 機器をパソコンから外して、再度接続してください。
- 本機をパソコンの USB ポートに接続している状態で、パソコンをスタンバイ状態（またはスリープ状態）にしないでください。
  本機をパソコンの USB ポートに接続している状態で、パソコンをスタンバイ状態にしてしまった場合には、USB ケーブルをパソコンに接続したまま、スタンバイ状態から復帰させてください。
- プリンタードライバをインストールする前に、パソコンと本機を接続しないでください。指示にしたがって接続してください。
- コンピュータの管理者の権限でログオンしてからインストールを行ってください。
- パソコンの操作方法については、お使いのパソコンの使用説明書をご覧ください。

パソコンに必要なシステム構成

以下の条件を満たしているパソコンにソフトウェアをインストールしてください。

Windows

OS	Windows Vista Windows XP Service Pack 2 Windows 2000 Service Pack 4
機種	上記 OS がプリインストールされていて、USB ポートが標準装備されていること
CPU	Windows Vista: Pentium 1.3GHz 以上 Windows XP/Windows 2000: Pentium 500MHz 以上
RAM	Windows Vista: 512MB 以上 Windows XP/Windows 2000: 256MB 以上
インターフェース	USB
ハードディスク空き容量	Canon Utilities 　ZoomBrowser EX: 200MB 以上 Ulead Photo Express LE: 300MB 以上 Canon SELPHY プリンタードライバ : 4MB 以上（インストール時に必要な容量）
ディスプレイ	1,024 × 768 ドット以上 High Color（16bit）以上

Macintosh

OS	Mac OS X（v10.3 ～ v10.4）
機種	上記 OS がプリインストールされていて、USB ポートが標準装備されていること
CPU	PowerPC G3/G4/G5 または Intel プロセッサー
RAM	256MB 以上
インターフェース	USB
ハードディスク空き容量	Canon Utilities ImageBrowser : 300MB 以上 Canon SELPHY プリンタードライバ : 4MB 以上（インストール時に必要な容量）
ディスプレイ	1,024 × 768 ドット以上 32,000 色以上

- ソフトウェアをインストールするためには CD-ROM ドライブが必要です。
- 記載のシステム環境を満たしたすべてのパソコンの動作を保証するものではありません。
- Ulead Photo Express LE は Windows Vista、Windows XP にのみ対応しています。
- Macintosh 用のソフトウェアは、UFS（Unix File System）でフォーマットされたディスクでは使えません。

プリンタードライバとソフトウェアをインストールする

Compact Photo Printer Solution Disk には、プリンターをパソコンに接続して印刷するときに必要なソフトウェアが収められています。必要なプリンタードライバとソフトウェアをパソコンにインストールしてください。

• プリンタードライバをインストールする前に、本機とパソコンを接続しないでください。

• このガイドでは Windows XP と Mac OS X(10.4) を使って説明を進めていきます。お使いの OS のバージョンによっては、実際の画面や操作手順と多少異なる場合があります。

Windows

プリンタードライバのインストール

1 付属の CD-ROM「Compact Photo Printer Solution Disk」をパソコンにセットする

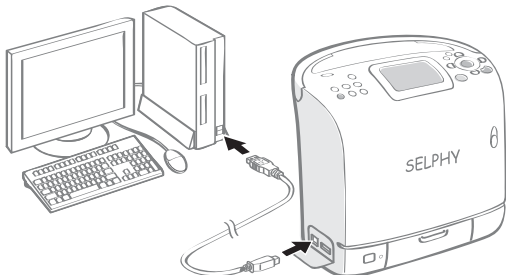
• インストーラーパネルが表示されます。

2 お使いのプリンターを選ぶ

3 使用許諾契約のすべての条項に同意する場合は、［はい］をクリックする

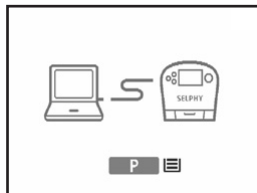
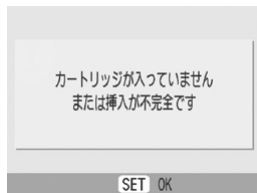
• インストーラーが起動し、接続を指示する画面が表示されます。

1 • 他のソフトウェアを使用しているときは、終了してください。

4 画面の指示にしたがってプリンターとパソコンを接続し、プリンターの電源を入れる

- インストールの完了を通知する画面が表示されます。

5 ［完了］をクリックする

- プリンタードライバのインストールが完了します。
- 続いて、ソフトウェアをインストールします。

4
- プリンターとパソコンを接続するには、市販の USB ケーブルが必要です。USB ケーブルは、長さ 3m 未満のものをお使いください。
- パソコンと接続すると、プリンターの液晶モニターに PC 接続画面が表示されます。

- 以下の画面が表示された場合は、SET を押してください。

- 再起動を指示する画面が表示されたら、パソコンを再起動してください。

5
- プリンタードライバを削除（アンインストール）したい場合は、
［スタート］メニュー
→［すべてのプログラム］
→［Canon SELPHY XXXX］
→［アンインストーラ］の順に選び、削除してください。

パソコンから印刷する

ソフトウェアのインストール

6 付属の CD-ROM「Compact Photo Printer Solution Disk」をパソコンにセットする

- インストーラーパネルが表示されます。

7 アプリケーションソフトウェアの［おまかせインストール］をクリックする

- インストールの内容を確認する画面が表示されます。

8 ［インストール］をクリックする

- インストールの完了を通知する画面が表示されるまで、画面の指示にしたがって操作してください。

9 ［完了］をクリックする

- ソフトウェアのインストールが完了します。CD-ROM を取り出してください。

6 • すでにCD-ROMが入っていて、インストーラーパネルが表示されない場合は、CD-ROM をいれ直してください。

7 • インストールするソフトウェアを個別に選びたいときは、［選んでインストール］をクリックしてください。

9 • ソフトウェアを削除（アンインストール）したい場合は、［スタート］メニュー
→［すべてのプログラム］
→［Canon Utilities］
→［ZoomBrowser EX］
→［ZoomBrowser EX アンインストール］の順に選び、削除してください。

• 他のソフトウェアも同様の手順でアンインストールできます。ただし、Ulead Photo Express LE は、［スタート］メニュー
→［コントロールパネル］
→［アプリケーションの追加と削除］からアンインストールしてください。

Macintosh

プリンタードライバのインストール

1 付属の CD-ROM「Compact Photo Printer Solution Disk」をパソコンにセットし、CD-ROM 内の（CPSD Installer アイコン）をダブルクリックする

2 お使いのプリンターを選ぶ

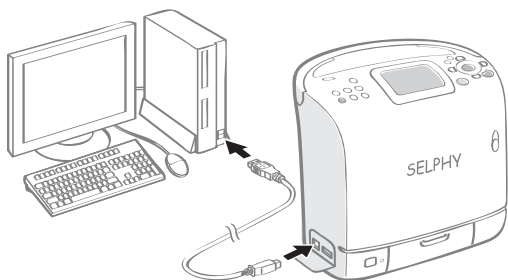
3 使用許諾契約のすべての条項に同意する場合は、［同意する］をクリックする

- インストーラーが起動します。

1 • 他のソフトウェアを使用しているときは、終了してください。

4 [▲▼] をクリックして［簡易インストール］を選び、［インストール］をクリックする

- インストールがはじまります。再起動を指示する画面が表示されるまで、画面の指示にしたがって操作してください。

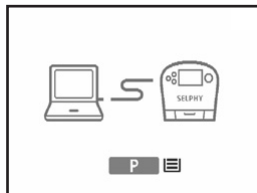
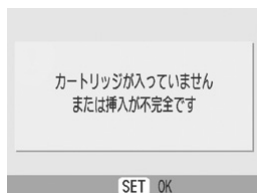
5 画面の指示にしたがって、パソコンを再起動する

6 プリンターとパソコンを接続し、プリンターの電源を入れる

7 「アプリケーション」の「ユーティリティ」フォルダにある［プリンタ設定ユーティリティ］アイコンをダブルクリックする

- 「プリンタリスト」ウィンドウが表示されます。

6 • プリンターとパソコンを接続するには、市販の USB ケーブルが必要です。USB ケーブルは、長さ 3m 未満のものをお使いください。
• パソコンと接続すると、プリンターの液晶モニターに PC 接続画面が表示されます。

• 以下の画面が表示された場合は、(SET) を押してください。

パソコンから印刷する

8 ［追加］をクリックする

9 ［デフォルトブラウザ］を選び、お使いのプリンターを選んで、［追加］をクリックする

- プリンタードライバのインストールが完了します。ウィンドウを閉じてください。

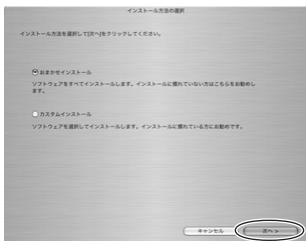
9 • プリンタードライバを削除（アンインストール）したい場合は、Solution Disk 内の アイコンをダブルクリックし、インストーラーパネルでプリンタードライバの［プリンター選択］を選んで、表示されるメッセージにしたがってアンインストールしてください。
続いて、プリンタリストからプリンターを削除してください。

ソフトウェアのインストール

10 付属の CD-ROM「Compact Photo Printer Solution Disk」をパソコンにセットし、CD-ROM 内の （CPSD Installer アイコン）をダブルクリックする

- インストーラーパネルが表示されます。

11 ［インストール］をクリックする

12 ［おまかせインストール］を選び、［次へ］をクリックする

- インストールの完了を通知する画面が表示されるまで、画面の指示にしたがって操作してください。

13 ［OK］をクリックする

- ソフトウェアのインストールが完了します。CD-ROM を取り出してください。

- **12** インストールするソフトウェアを個別に選びたいときは、［カスタムインストール］をクリックしてください。
- **13** ソフトウェアを削除（アンインストール）したい場合は、インストール先のアプリケーションのフォルダをゴミ箱に移動してから、ゴミ箱を空にしてください。

付属のソフトウェアのご紹介

- 印刷操作については、ソフトウェア内の「ヘルプ」機能をご覧ください。
- 詳しい操作説明は、http://web.canon.jp/Imaging/information-j.html から PDF マニュアルをダウンロードすることができます。

Windows

Ulead Photo Express LE (Windows Vista、Windows XP のみ)	テンプレートや文字入れ機能を使って多彩な編集が簡単にできるソフトです。	
ZoomBrowser EX	印刷だけでなく画像の管理、閲覧、編集、書き出しなどが可能な多機能ソフトです。	

Macintosh

ImageBrowser	印刷だけでなく画像の管理、閲覧、編集、書き出しなどが可能な多機能ソフトです。	

Ulead Photo Express LE について

ここでは、Ulead Photo Express LE を使って、フレームと文字を入れて印刷するまでの手順を簡単に紹介します。
Ulead Photo Express LE についてのお問い合わせ先は下記 URL でご確認ください。
http://www.ulead.com/events/canon/selphy/

1 SELPHY を選び、をクリックする

2 左のリストから用紙を選び、お好みのフレームを選んで をクリックする

3 フレームをつけたい画像を選んで 適用 をクリックし、画像の位置を確認して をクリックする

4 をクリックし、［追加 / 編集］を選ぶ

5 お好みの文字を入れて 適用 をクリックし、文字の位置を調整して、をクリックする

6 ［プリンタ名］、［カートリッジ］、［用紙サイズ］、［レイアウト］、［コピー枚数］を確認し、印刷 をクリックする

7 印刷完了

2 •「ポストカードサイズ」「L サイズ」の用紙を選択したときのみ、フレームを指定できます。

6 • 用紙サイズを変更すると正しく印刷できません。

バッテリーを使う

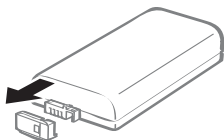
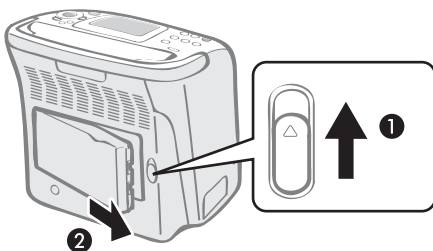
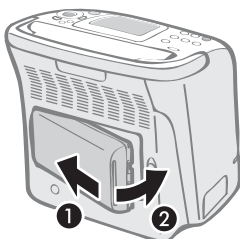
別売のバッテリーパック（NB-ES1L）を取り付ければ、屋外などコンセントのない場所でも印刷できます。

アクセサリーはキヤノン純正品のご使用をおすすめします。本製品は、キヤノン純正の専用アクセサリーと組み合わせて使用した場合に最適な性能を発揮するように設計されております。なお、純正品以外のアクセサリーの不具合（例えばバッテリーパックの液漏れ、破裂など）に起因することが明らかな、故障や発火などの事故による損害については、弊社では一切責任を負いかねます。また、この場合のキヤノン製品の修理につきましては、保証の対象外となり、有償とさせていただきます。あらかじめご了承ください。

- バッテリーパック NB-CP2L は、使用できません。
- バッテリーは、当社指定の製品以外には使用しないでください。
- バッテリーパックの端子カバーは、バッテリー保管時に必要となりますので、なくさないようにしてください。

バッテリーを取り付ける

別売のバッテリーパック NB-ES1L をプリンターに取り付けます。

1 バッテリーパック端子カバーを取り外す

2 プリンターのバッテリーカバーを取り外す

3 バッテリーを取り付ける

1
- バッテリーの端子は、汚れていると接触不良の原因となります。充電や使用する前に、先の細い柔らかい綿棒などで乾拭きしてください。
- バッテリーを使用しないときは、バッテリーをプリンターから取り外し、バッテリーパック端子カバーを必ず取り付けて保管してください。

2
- バッテリーカバーを取り外すときは、バッテリーカバーレバーを上にスライドさせながら取り外してください。

3
- 「カチッ」と音がするまで押し込みます。
- バッテリーを取り外すときは、バッテリーレバーを上にスライドさせながら取り外してください。

バッテリーを充電する

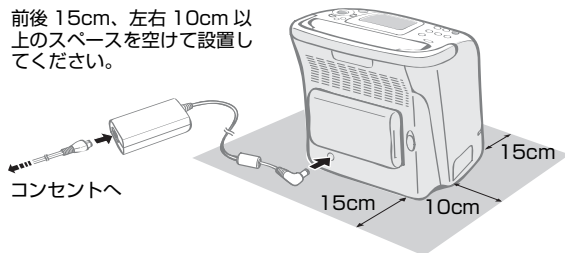
別売のバッテリーパック NB-ES1L をプリンターに取り付けて充電します。

- バッテリーを使い切った状態からフル充電になるまでの時間は、約 4 時間です（当社測定基準による)。
  - 5 ～ 40 ℃の範囲で充電してください。
  - 充電時間は、周囲の温度や充電状態によって異なります。
- 節電設定が［入］で、バッテリーを電源としてお使いの場合、5 分以上プリンターを使用しない状態が続くと、自動的に電源が切れます。

1 プリンターにバッテリーを取り付ける

- 取り付けかたは「バッテリーを取り付ける」（p.76）をご覧ください。

2 プリンターにコンパクトパワーアダプターを接続する

前後 15cm、左右 10cm 以上のスペースを空けて設置してください。

- 詳しい接続のしかたについては、「プリンターを設置／接続する」（p.22）をご覧ください。
- 充電がはじまります。

3 充電が完了したら、プリンターからコンパクトパワーアダプターのケーブルを取り外す

2
- 充電中は電源ランプが橙色に点灯し、充電が完了すると消灯します。
- 充電中にプリンターの電源を入れると、充電が停止します。電源を切ると、充電が再開します。
- 充電が始まらないときは、いったんプリンターの電源を切ってから、再び入れなおしてください。

バッテリーの残量を確認する

バッテリー残量が少なくなると、プリンターの電源ランプが橙色に点滅します。
プリンターの液晶モニターに表示されるアイコンやメッセージでバッテリーの残量を確認して、バッテリーを充電するか、充電されたバッテリーに交換してください。

バッテリー残量の表示と内容

表示	内容
(アイコン)	バッテリーは十分にあります。
(アイコン)	長時間お使いになる場合は、充電されたバッテリーを使用するか、早めに充電してください。
(アイコン)	バッテリー残量が低下しています。充電をおすすめします。
(アイコン)（赤点滅）	印刷以外の操作はできますが、印刷はできません。
バッテリー残量がありません	ただちに充電されたバッテリーに交換するか、バッテリーを充電してください。または、プリンター用のコンパクトパワーアダプターをお使いください。

バッテリーの取り扱いについて

- このバッテリーはリチウムイオン充電池のため、充電する前に使い切ったり、放電する必要はありません。
  - いつでも充電できます。
- 使用する当日または前日に充電してください。
  - 充電しておいたバッテリーも、少しずつ自然に放電していきます。
- 規定の充電をしたにもかかわらず、著しく使用できる時間が低下するときは、寿命と考えられます。
  - 新しいバッテリーと交換してください。
- バッテリー残量が少なくなると、用紙が完全に排紙口から出ずに、途中で止まることがあります。
  - その場合には、フル充電した新しいバッテリーに取り換えるか、コンパクトパワーアダプターをお使いください。
- 5 ～ 40 ℃の範囲で使用できますが、性能を十分に発揮させるためには、10 ～ 30 ℃で使用することをおすすめします。
- 低温下では、バッテリーの性能が低下したり、バッテリー残量低下アイコン（、）が早めに表示されることがあります。
  - 使用直前までポケットなどに入れて温めてから使用すると、バッテリーの性能が回復することがあります。

バッテリーの保管方法

- バッテリーはプリンターから取り外して端子部にバッテリーパック端子カバーを取り付けて保管してください。
- 先のとがった金属製のピンやクリップなどと一緒に持ち運んだり、保管しないでください。
  持ち運んだり保管するときは、必ず付属のバッテリーパック端子カバーを取り付けてください。
- バッテリーは使い切ってから、湿度の低い室温（0 ～ 30 ℃）で保管してください。
  フル充電の状態で長期間（1 年くらい）保管すると、バッテリーの寿命を縮めたり、性能の劣化の原因となることがあります。また、長期間使用しないときは、1 年に 1 回程度フル充電し、プリンターで使い切ってから保管してください。

付　　録

プリンターの設定をする

表示する言語や節電など、本体に関する設定をします。

メニューの操作方法

1 プリンターの電源を入れ、◯（メニュー）を押す

2 ▲ / ▼ で［本体の設定］を選び、SET を押す

- 本体の設定メニューが表示されます。

3 ▲ / ▼ で設定したい項目を選び、設定値を変更する

- 各項目の設定内容は p.83 – p.85 をご覧ください。

4 SET を押す

- 設定値が保存されます。

3 •［Bluetooth 設定］は Bluetooth ユニットが接続されている場合のみ表示されます。

4 • ◯（戻る）を押すと、設定を解除してメニュー画面に戻ります。

付録

本体の設定メニュー

初期設定は✔で示しています。

項目	内容	選択肢
縦横自動回転	カメラなどの設定で、液晶モニターに回転表示されている画像を自動で回転する設定をします。	入（✔）、切
節電	5 分間何も操作しないと電源が自動で切れる設定をします。	入（✔）、切
Bluetooth 設定	Bluetooth を使用するときの機種名やセキュリティの設定をします。[Bluetooth 設定] は別売の Bluetooth ユニットが接続されている場合のみ表示されます。	p.84 をご覧ください。
言語	液晶モニターの表示言語を設定します。	p.85 をご覧ください。
再生効果	画像の切り換え時に使用する効果を設定します。	フェード、ワイプ、切（✔）
初期設定	本体の設定項目を初期設定値に戻します。	－

付録

Bluetooth 設定

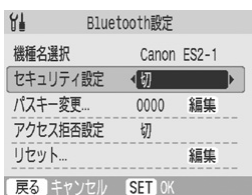
機種名選択	Canon ES2-1（✔）～ ES2-9 のいずれかを選びます。携帯電話から接続先（プリンター）を選ぶ際の名称になります（通信可能な Bluetooth 対応機器が複数ある場合に、プリンターを見分けます）。
セキュリティ設定	［入］／［切］（✔）のどちらかを選びます。［入］に設定すると、プリンターに接続する際に、プリンターと携帯電話のパスキーの入力が必要になります。
パスキー変更	パスキーとは、ほかの Bluetooth 対応機器からの不正な使用を防ぐために設定する暗証番号です。［セキュリティ設定］を［入］にした場合、◯（編集）を押し、印刷時に携帯電話側で入力するキーを 4 桁で設定します。初期値は 0000 に設定されています。
アクセス拒否設定	［入］／［切］（✔）のどちらかを選びます。［入］に設定すると、携帯電話からプリンターを検索できなくなります。
リセット	Bluetooth の設定をすべて初期値に戻します。

1 ◯（メニュー）を押して［本体の設定］を選ぶ

2 ［Bluetooth 設定］を選び、◯（編集）を押す

- Bluetooth 設定画面が表示されます。

3 ▲ / ▼ で設定したい項目を選び、設定値を変更する

付録

4 (SET) を押す

- 設定が保存され、［本体の設定］に戻ります。

1 • メニューの操作方法については p.82 でも紹介しています。
• Bluetooth を使用して印刷する方法については、「Bluetooth で印刷する」（p.59）をご覧ください。

言語

1 ◯（メニュー）を押して［本体の設定］を選ぶ

2 ［言語］を選び、◯（編集）を押す

- 言語選択画面が表示されます。

3 ▲ / ▼ / ◀ / ▶ で設定したい言語を選び、(SET) を押す

- 選んだ言語が設定され、［本体の設定］に戻ります。

1 • メニューの操作方法については、p.82 でも紹介しています。
• プリンターにメモリーカードが挿入されていない場合、カメラやパソコンを接続していない場合に、(SET) を押しながら ◯（メニュー）を押すと、ショートカットして言語選択の画面が表示されます。設定したい言語を選んで (SET) を押すと、選んだ言語が設定され、待機画面に戻ります。

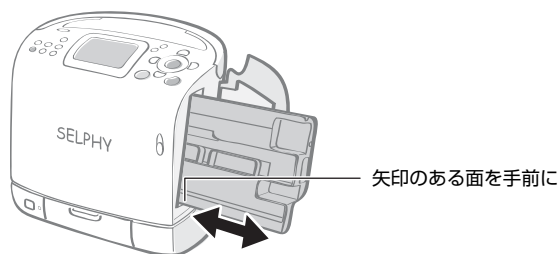
付録

プリンターをお手入れする

内部のお手入れ

付属のクリーナーを使ってプリンターのヘッド部分のほこりを取り除きます。

1 イージーフォトパックを取り出す（p.20）

2 付属のクリーナーを奥まで差し込み、2 ～ 3 回抜き差しする

- クリーナーの白い部分に触れないでください。クリーニング能力が低下する恐れがあります。

外装のお手入れ

やわらかい乾いた布で拭きます。

- 絶対にベンジンやシンナーなどの溶剤や中性洗剤は使わないでください。外装ケースが変質したり、塗装がはげることがあります。

背面のお手入れ

背面の通風孔のほこりを取ります。
通風孔からほこりが入ると、インクリボンにほこりがつき、きれいに印刷できません。
インクリボンにほこりがついたときは、インクリボンに触れないように、ブロアーブラシなどでほこりを落としてください。

プリンター／印刷した用紙を保管する

プリンターを保管する

コンパクトパワーアダプターの電源プラグを、コンセントから抜きます（バッテリーをお使いのときは、バッテリーを取り外します）。
イージーフォトパックは、プリンターから取り外し、梱包されていた箱に入れてください。

印刷した用紙を保管する

- 次のような場所を避けて保管します。
  - 高温（40 ℃以上）になる所
  - 湿気やほこりの多い所
  - 直射日光が当たる場所
- 変色や色落ち、色移りの原因になりますので、印刷面に対し、次のことは避けてください。
  - 粘着テープなどを貼る
  - ビニール製のデスクマットや名刺ケース、プラスチック製消しゴムを触れさせる
  - アルコールなどの揮発性溶剤をつける
  - 他の物に密着させたまま放置する
- アルバムに入れて保管するときは、収納部分がナイロン系、ポリプロピレン、セロハンのものを選んでください。

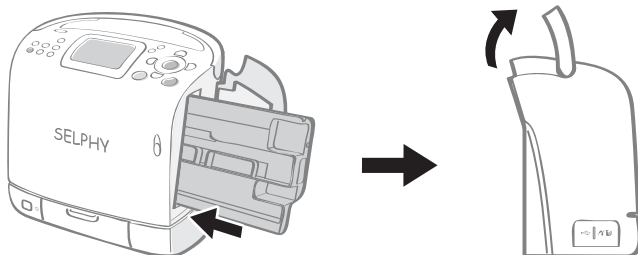
- 保存状態や時間経過によって変色することがありますが、この点については補償いたしかねます。

付録

プリンターを持ち運ぶ

プリンターを持ち運ぶときは、キャリングハンドルを上に持ち上げてください。
付属のクリーナーを差し込んで持ち運ぶことをおすすめします。

- 排紙口カバーを閉じてください。プリンターにほこりが入ると、きれいに印刷できない場合があります。

付録

安全上のご注意

本機器を使用する際は、けがや火災、感電、故障などを防ぐため、下記の注意事項にしたがって、正しくお使いください（ここでいう本機器とは、プリンター、コンパクトパワーアダプターを指します）。
ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。記号の意味をよく理解してから本文をお読みください。

警告	**この警告事項に反した取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性があることを示します。**
注意	**この注意事項に反した取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性や物に損傷が発生する可能性があることを示します。**

	△記号は、取り扱いを誤ると、事故につながる可能性があることを示します。記号の中の図は注意事項を意味します。
	⃠記号は、禁止の行為を示します。記号の中の図は禁止事項を意味します。（左図：分解禁止）
	●記号は、必ず守っていただきたいことがらを示します。記号の中の図は指示内容を意味します。

警告

付属の CD-ROM を CD-ROM 対応ドライブ以外では絶対に再生しないでください。音楽用 CD プレーヤーで使用した場合は、スピーカーなどを破損する恐れがあります。またヘッドフォンなどをご使用になる場合は、大音量により耳に障害を負う恐れがあります。

本機器

⚠ 警告

お子様の手の届かない所に保管してください。

分解や改造をしないでください。

本機器を落としたり、外装を破損した場合は、そのまま使用しないでください。

煙が出ている、焦げ臭いなどの異常状態のまま使用しないでください。

内部に水などを入れたり、濡らしたりしないでください。
水滴がかかったり潮風にさらされたときは、吸水性のある柔らかい布で拭いてください。

内部に金属物や燃えやすいものを落とし込んだり、入れたりしないでください。
すぐに機器本体の電源を切ってから、必ずコンパクトパワーアダプターの電源プラグをコンセントから抜いてください（バッテリーを使用している場合は、バッテリーを外してください）。

雷が鳴り出したら本機器の金属物や電源プラグに触れないでください。
すぐに使用をやめ、本機器から離れてください。

アルコール、ベンジン、シンナーなどの引火性溶剤で手入れしないでください。

電源コードや電源プラグに重いものを載せたり、無理に引っ張ったりして、破損させないでください。

本機器専用以外の電源（コンパクトパワーアダプター、バッテリー）は使用しないでください。

電源プラグを定期的に抜き、その周辺およびコンセントにたまったほこりや汚れを乾いた布で拭き取ってください。

濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。

⚠ 注意

プリンター内部には手を入れないでください。

以下の場所で使用・保管しないでください。
湿気やほこりの多い所、振動が激しい所、火気の近くや直射日光のあたる場所、および車のトランクやダッシュボードなどの高温になる所。

電源プラグや充電端子部に金属製のピンやゴミを付着させないでください。

電源コードは無理に引っ張ったり押し曲げたりしないでください。

コンパクトパワーアダプターは、本機器（プリンター）以外には使用しないでください。また、指定の電圧以外で使用したり、電源プラグの差し込みが不十分なまま使用しないでください。

印刷中にカートリッジカバーを開けないでください。
- カバーを開けると印刷が停止します。
- 印刷中は用紙が前後に移動します。手を触れると、けがの原因になることがあります。

使用しないときは、コンパクトパワーアダプターの電源プラグをコンセントから抜いてください。
長時間接続しておくと、発熱、変形する恐れがあります。

付録

バッテリー

⚠ 警告

火に近づけたり、火の中に投げ込まないでください。

水や海水に濡らさないでください。

分解、改造したり、加熱しないでください。

落とすなどして強い衝撃を与えないでください。

指定外のバッテリーを使用しないでください。
バッテリーの破裂、液漏れの恐れがあります。万一、電解液が漏れ、衣服、皮膚、目、口についたときは、ただちに洗い流してください。

プリンターを使用しないときは、バッテリーを取り外し、保管してください。

テーブルクロス、じゅうたん、布団、クッションなどをかけたまま充電しないでください。
長時間接続しておくと、発熱、変形の恐れがあります。

廃却する場合は、接点部にテープを貼るなどして絶縁してください。
廃却の際、他の金属と混じると、発火、破裂の恐れがあります。

取り扱い上のご注意

メモリーカード、カメラ、携帯電話、パソコンなどの取り扱いについては、それぞれの製品に付属の使用説明書をお読みください。

著作権について

あなたがキヤノン コンパクトフォトプリンター SELPHY ES2 で印刷した画像は、個人として楽しむなどのほかは、著作権法上、権利者に無断で使用できません。

保証について

このプリンターの保証書は国内に限り有効です。万一、海外旅行先で故障･不具合が生じた場合は、持ち帰ったあと、国内の「お客様相談センター」にご相談ください。

補修用性能部品について

保守サービスのために必要な補修用性能部品の最低保有期間は、製品の製造打ち切り後 7 年間です（補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です）。

プリンター

不用意に電源の入／切を繰り返さないでください。

プリンターの初期動作のため、インクが消費され、枚数分印刷できなくなる場合があります。

殺虫剤や揮発性物質をかけないようにしてください。また、ゴムやビニール製品を長時間接触させないでください。

外装ケースが変質することがあります。

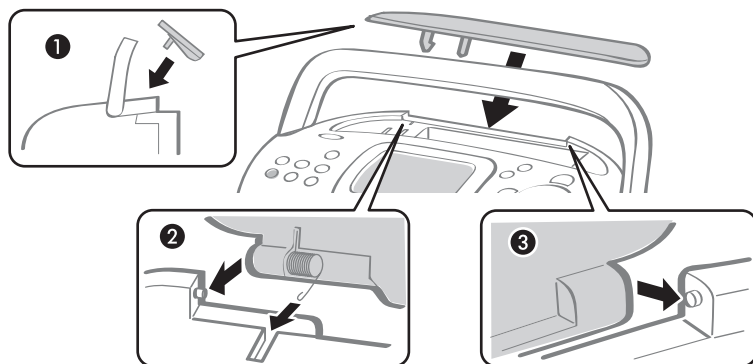
周囲の温度によっては、プリンターが一定温度以上になると、一時的に印刷が停止しますが、故障ではありません。
温度が下がると、印刷が再開されますので、少しお待ちください。

次の場合は、印刷が一時休止されるため、印刷時間が通常より長くなります。

- 連続して印刷するとき
- 周囲の温度が高いとき
- プリンター背面の通風孔がふさがれるなどして、プリンター内部の温度が高いとき

キャリングハンドルは、バネにより自然に下がります。指などをはさまないようにご注意ください。

排紙口カバーが外れた場合は、排紙口カバーを液晶モニター側に傾けながら（❶）カバー左端にあるバネの先を本体の溝に合わせて取り付けたあと（❷）、カバー右端の軸を本体に取り付けてください（❸）。

排紙口カバーが外れたままで印刷すると、印刷済みの用紙が内部に巻き込まれる可能性があります。

排紙口に、異物を入れないでください。

<電磁波による誤作動、破壊を防ぐために>

本機器をモーターや強力な磁場を発生させる装置の近くに、絶対に置かないでください。
また、テレビや AM ラジオの近くで使わないでください。

<結露を防ぐために>

本機器を寒い場所から暑い場所に移すときは、結露の発生を防ぐために、本機器をビニール袋に入れて密封しておき、周囲の気温になじませてから、袋から取り出してください。
万一、結露が発生したときは、水滴が自然に消えるまで、常温で放置してからお使いください。

主な仕様

すべてのデータは、当社測定条件によります。都合により記載内容を予告なしに変更することがあります。

コンパクトフォトプリンター SELPHY　ES2

印刷方式	昇華型熱転写方式（オーバーコート付）	
印刷解像度	300 × 600dpi （パソコン接続時、2 面配置以上、およびおたのしみ印刷時は、300 × 300dpi）	
階調数	128 階調／色 (300 × 600dpi)、256 階調／色 (300 × 300dpi)	
インク	イージーフォトパック（用紙・インク一体型専用カートリッジ） カラー（イエロー／マゼンタ／シアン／オーバーコート） 白黒（白黒／オーバーコート、ポストカードサイズのみ）	
用紙	専用紙（ポストカード、L サイズ、カードサイズ、カードサイズシール紙）	
印刷サイズ	フチなし	フチあり
ポストカードサイズ：	100.0 × 148.0mm	91.0 × 121.9mm
L サイズ：	89.0 × 119.0mm	78.2 × 104.9mm
カードサイズ：	54.0 × 86.0mm	49.5 × 66.0mm
印刷時間	メモリーカードから印刷	カメラ接続時 [*1]
ポストカードサイズ：	約 1 分 9 秒	約 1 分 9 秒
L サイズ：	約 1 分 1 秒	約 1 分 1 秒
カードサイズ：	約 53 秒	約 53 秒
給紙方式	自動（イージーフォトパックからの自動給紙）	
排紙方式	本体上部の排紙口へ自動排紙（満載警告あり）	
液晶モニター	TFT カラー（3.0 型・チルト式）	
インターフェース		
USB	PictBridge 対応機器、CP ダイレクト対応カメラ接続時：Type A パソコン接続時：Type B	
無線	赤外線通信 [*2]（IrDA）（プリントビーム）／ Bluetooth（プリントビーム）[*3]	

付録

メモリーカード	CF カード、マイクロドライブ、xD-Picture Card*4、SD メモリーカード、miniSD カード、SDHC メモリーカード、miniSDHC カード、マルチメディアカード、MMCplus カード、HC MMCplus カード、microSD カード *4、microSDHC カード *4、MMCmobile カード *4、MMCmicro カード *4、RS-MMC カード *4、メモリースティック、メモリースティック PRO、メモリースティック デュオ、メモリースティック PRO デュオ、メモリースティック マイクロ *4
動作温度	5 － 40 ℃
動作湿度	20 － 80%
電源	コンパクトパワーアダプター　CA-ES100
消費電力	70W 以下（待機時 4W 以下）
大きさ	213.4 x 189.6 x 130.9mm
質量（本体のみ）	1955 g

*1 キヤノン製 DIGIC III 搭載コンパクトカメラ接続時
*2 IrSimple は非対応
*3 別売の Bluetooth ユニット BU-20 が必要
*4 専用のアダプターが必要

コンパクトパワーアダプター　CA-ES100

定格入力	AC：100V ～ 240V（50 ／ 60Hz）　120VA(100V) ～ 145VA(240V)
定格出力	DC24V/2.3A
使用温度範囲	0 ～ 40 ℃
大きさ	134.0 x 67.5 x 34.0mm （電源コード除く）
質量	約 295 g

付録

バッテリーパック　NB-ES1L（別売）

形式	リチウムイオン充電池
公称電圧	DC22.2V
公称容量	2000mAh
充放電回数	300 回
印刷枚数	ポストカードサイズ用紙　約 50 枚 L サイズ用紙　約 50 枚 カードサイズ用紙　約 100 枚
使用温度範囲	5 ～ 40 ℃
大きさ	140.0 x 60.0 x 22.0mm
質量	約 335ｇ

- この製品には、リチウムイオン電池を使用しています。
- 充電式のリチウムイオン電池はリサイクル可能な貴重な資源です。
- 充電式のリチウムイオン電池の回収、リサイクルについては、下記のキヤノンのホームページ上で確認できます。
- 交換後不要になった電池は、ショートによる発煙、発火の恐れがありますので、端子を絶縁するためにテープを貼るか、個別にポリ袋に入れてリサイクル協力店にある充電式電池回収 BOX に入れてください。
- リサイクル協力店へのお問い合わせは、以下へお願いします。
  - 製品、リチウムイオン電池をご購入いただいた販売店
  - 「有限責任中間法人 JBRC」および「キヤノン / キヤノンマーケティングジャパン」

有限責任中間法人 JBRC ホームページ
http://www.jbrc.net/hp/contents/index.html
キヤノンサポートページ
canon.jp/support

付録

困ったときには

プリンターの動作がおかしい時やエラーメッセージが表示されたときの対処法です。

故障かなと思ったら

下記項目にしたがって点検してください。それでも直らないときは、お買い上げになった販売店または「修理受付センター」にお問い合わせください。

本体、電源のトラブル

電源が入りません

- 電源プラグがコンセントから抜けていませんか？（p.22）
- コンパクトパワーアダプターのコネクターをプリンターの DC IN 端子に差し込んでいますか？（p.22）
- ⏻ を長めに押してみましたか？（p.27）

バッテリーパックをお使いの場合

- バッテリーパックは十分に充電していますか？（p.77）
- 「カチッ」と音がするまでバッテリーを押し込みましたか？（p.76）

印刷時のトラブル

印刷できません

- プリンターの電源は入っていますか？（p.27）
- 複数の機器に接続していませんか？
  カメラやメモリーカード、パソコンを同時に接続しないでください。
- 用紙がイージーフォトパックにきちんと収まっていますか？（p.17）
- イージーフォトパックは、奥まで入っていますか？（p.17）
- インクリボンがたるんでいませんか？（p.17）
- プリンターは熱くありませんか？
  プリンターは一定温度以上になると、一時的に印刷が停止しますが故障ではありません。温度が下がるまでしばらくお待ちください。
  パソコンに接続している場合は、パソコンのディスプレイにメッセージが表示されますが、印刷を中止しないでそのままお待ちください。

メモリーカードから印刷する場合

- メモリーカードは、正しい挿入口にラベル面を上にして奥まで入っていますか？（p.26、27）
- 画像ファイルは、DCF 規格に準拠していますか？（p.25）
- メモリーカードによっては専用のアダプターが必要です。専用のアダプターを使用せずに、メモリーカードをカードスロットに差し込んでいませんか？（p.26）

カメラから印刷する場合

- プリンターとカメラは正しく接続されていますか？（p.54）
- キヤノン製カメラをお使いの場合、カメラのファームウェアはプリンターに対応していますか？
  弊社ホームページ（http://pbdb.jp.canon.com/pictbridge_j/）で対応機種をご確認のうえ、ファームウェアをダウンロードしてください。

印刷できません（つづき）

- **カメラのバッテリー残量は十分ですか？**
  フル充電されたバッテリーまたは新品の電池に取り換えるか、カメラ用のコンパクトパワーアダプターをお使いください。

パソコンから印刷する場合

- **正しい手順でプリンタードライバをインストールしましたか？**（p.64、67）
- **プリンターとパソコンを、USB ケーブルで直接接続していますか？**
  USB ハブを介して接続すると、正しく動作しないことがあります。

- **Windows をお使いの場合、プリンターがオフラインになっていませんか？**
  プリンターのアイコンを右クリックし、オフラインの設定を解除してください。

- **Macintosh をお使いの場合、プリンタリストにプリンターが登録されていますか？**（p.68）

メモリーカードを入れても、画像が表示されません

- **メモリーカードは、正しい挿入口にラベル面を上にして奥まで入っていますか？**（p.26、27）

- **画像データは、DCF 規格に準拠していますか？**（p.25）

- **メモリーカードによっては専用のアダプターが必要です。専用のアダプターを使用せずに、メモリーカードをカードスロットに差し込んでいませんか？**（p.26）

日付印刷ができません

メモリーカードから印刷する場合

- **日付を入れて印刷する設定を行っていますか？**（p.48）
  DPOF 印刷を行う場合、日付の設定はカメラ側で行います。

携帯電話から印刷する場合

- **IrDA、Bluetooth を使って印刷する場合、日付は印刷できません。**

カメラから印刷する場合

- **カメラ側で日付の設定を［切］にしていませんか？**
  カメラ側で日付の設定を［入］にしてください。なお、［標準設定］に設定した場合は、プリンター側の日付印刷の設定が反映されます。

きれいに印刷できません

- インクリボンや用紙は汚れていませんか？
- プリンターの内部にほこりなどは付着していませんか？（p.86）
- プリンターに結露は発生していませんか？
  常温でしばらく放置してください。
- 電磁波や強い磁気を出している機器の近くに置いていませんか？
  テレビやゲーム機からの電磁波やスピーカーから出る強い磁気で画像が歪むことがあります。1m 以上離してください。

パソコンの画面の色と印刷された色が違います

- パソコンのディスプレイと印刷では発色の方法が異なります。また、ディスプレイを見ているときの環境（明かりの色や強さ）や、ディスプレイの色の調整によっても違ってきます。

パソコンで印刷中断後、再開したら、すでに印刷された画像も印刷されてしまいました

- Macintosh をお使いですか？
  Macintosh の場合、印刷を中断したあとで再開すると、すでに印刷が終わった画像も印刷されてしまうことがあります。

用紙のトラブル

よく紙詰まりが起きます

- **排紙口に用紙をためすぎていませんか？**
  50 枚以上用紙をためないでください。

- **排紙された用紙が倒れていませんか？**
  排紙された用紙が倒れている（角度が前側に倒れている）と、紙詰まりが発生します。用紙を取り除いてください。

枚数分の印刷ができません

- **不用意に電源の入／切を繰り返していませんか？**
  プリンターの初期動作のためインクが消費され、枚数分の印刷ができなくなる場合があります。

- **インクリボンを引っ張りましたか？**
  無理にインクリボンを引っ張らないでください。

印刷した用紙が排紙されません

- **プリンター内部で用紙がつまっていませんか？**
  詰まっている用紙を取り除いてください。

- **排紙口カバーは開いてますか？**
  排紙口カバーが自動で開かず、用紙が詰まった場合は、操作パネル左部の排紙口ボタンを押して、排紙口を開き、用紙を取り除いてください。

エラーメッセージが表示されたら

印刷中に異常が発生すると、プリンターの電源ランプが点滅または赤点灯し、液晶モニターにメッセージが表示されます。プリンターとカメラを接続しているときは、カメラの液晶モニターにもエラーメッセージが表示されることがあります。

電源ランプ

赤点滅のとき

- 紙詰まりなど印刷を再開できないエラーが起こっています。いったんプリンターの電源を切ったあと、再度電源を入れ直し、印刷操作をやり直してください。
- バッテリーに不具合があるため、充電ができません。別のバッテリーに交換するか、プリンター用のコンパクトアダプターをお使いください。

橙点滅のとき

- バッテリー残量がありません。充電されたバッテリーに交換するか、バッテリーを充電してください。または、プリンター用のコンパクトパワーアダプターをお使いください。
- バッテリーの充電が可能な温度範囲を外れています。5 ～ 40 ℃の範囲で充電してください。

赤点灯のとき

- 液晶モニターのエラーメッセージをご覧ください。

液晶モニター

用紙／インクがありません

- イージーフォトパックがプリンターに正しく取り付けられているか確認してください。
- イージーフォトパック内に用紙／インクが入っているか確認してください。
- 給紙動作が正しく行われていない場合は、イージーフォトパックを取り外し、プリンターに残った用紙を抜き取ってください。

用紙が詰まりました

- ◯（戻る）を押して排紙してください。
  排紙ができないときは、いったん電源を切ったあと、再度電源を入れ直してください。
  電源を入れ直しても排紙されないときは、修理受付センターにご相談ください。

インクエラー

- イージーフォトパックをプリンターから取り出し、インクリボンのたるみを取ってから、再度取り付け直してください。
  イージーフォトパックが取り出せないときは、修理受付センターにご相談ください。

バッテリー残量がありません

- 充電されたバッテリーに交換するか、バッテリーを充電してください。または、プリンター用のコンパクトパワーアダプターをお使いください。

印刷できない画像です／印刷できない画像が XX 枚ありました

- 次のような画像は印刷できません。
  - ファイルサイズが大きい画像（8000 × 8000 画素を超えるサイズの画像は印刷できません。）
  - データが壊れている画像
  - JPEG 以外の画像
- カメラと接続して印刷する場合、印刷しようとした画像のサイズとカメラの記録画素数が合っているか確認し、カメラで再生可能な JPEG 画像にしてください。
- 画像の記録画素数は 8000 × 8000 画素以下にしてください。

画像がありません

- メモリーカードに画像が記録されているかどうか確認してください。
- メモリーカードに認識できる画像データが記録されているかどうか確認してください。
- 画像のファイル名（フォルダ名）に、全角文字（漢字、カナ等）があると、認識できない場合があります。全角文字を半角英数字に変更してください。
- パソコン上で編集／加工したデータは、必ずパソコンから印刷を行ってください。

ハードウェアエラー

- イージーフォトパック以外の問題がないか確認してください。
- いったんプリンターとカメラの電源を切ったあと、もう一度電源を入れ直してください。それでもエラーメッセージが消えない場合は、修理受付センターにご相談ください。

カートリッジカバーが開いています

- カートリッジカバーを閉じてください。それでもエラーメッセージが消えない場合は、電源を入れ直してください。

白黒カートリッジが入っています
カードをさして印刷してください

- カメラ接続時には、白黒印刷できません（カメラの液晶モニターに（ピクトブリッジマーク）が表示されている場合をのぞく）。メモリーカードをプリンターに差して、印刷してください。

カートリッジが変更されています

- 印刷開始時と同じ種類のイージーフォトパックを入れるか、印刷の設定をし直してください。

カートリッジが変更されています
トリミング設定を変更します

- トリミング設定したあとにイージーフォトパックを交換すると、プリンターが変更後の用紙サイズに合わせて自動的にトリミング枠の再設定を行います。

未対応カートリッジです

- プリンターに対応のイージーフォトパックをお使いください。

通信エラー

- いったんプリンターとカメラ、パソコンの電源を切ったあと、再度電源を入れ直してください。
- 「カメラと接続して印刷する」（p.54）をご覧ください。それでもエラーメッセージが消えない場合は、修理受付センターにご相談ください。

切断されました

- 送信側とプリンターが通信可能な距離であるかを確認してください。
- 送信側の電源を確認してください。

用紙受けがいっぱいです

- 排紙口にたまった用紙を取り除いてください。

カートリッジが入っていません
または挿入が不完全です

- イージーフォトパックを取り付けてください。
- いったんイージーフォトパックを取り出し、イージーフォトパックを奥まで差し込んで、カートリッジカバーを閉じてください。

画像が大きすぎます

- 8000 × 8000 画素より大きな記録画素数の画像、またはファイルサイズが 32MB 以上の大きな画像は再生できません。別の画像を選んでください。
- 携帯電話から（無線で）印刷する場合、送信できる画像のファイルサイズは、最大 2 ～ 3MB です（お使いの携帯電話によって異なります）。

互換性のない JPEG です

- 互換性のない JPEG 圧縮の画像は再生／印刷できません。別の画像を選んでください。

カードが異常です

- メモリーカードに異常があります。正常なカードに交換してください。
- メモリーカードを入れずにアダプターを差しています。必ずメモリーカードを装着してからプリンターに差し込んでください。
  アダプターだけを差し込んでしまった場合、アダプターを取り出してから、電源を入れ直してください。
- 専用のアダプターが必要なメモリーカードを、アダプターを使用せずにカードスロットに差し込んでいます（p.26）。

認識できない画像です

- 特殊なタイプ（他社カメラ特有の記録タイプなど）で撮影した画像は再生／印刷できません。別の画像を選んでください。

拡大できない画像です

- いったんパソコンに取り込んで加工した画像など、特殊なタイプの画像は拡大できない場合があります。別の画像を選んでください。

指定が多すぎます

- 印刷の画像指定が多すぎます。998 枚以下に設定してください。

トリミングできない画像です

- 640 × 480 画素よりも小さい画像、または縦横比が 16：9 より細長い画像はトリミングできません。トリミング可能なサイズの画像を選んでください。

ふきだしを設定できない画像です

- 320 × 240 画素よりも小さい画像、または縦横比が 16：9 より細長い画像はふきだしを設定できません。ふきだし設定可能なサイズの画像を選んでください。

未対応デバイスです

- 未対応の USB 機器（USB メモリなど）を接続すると表示されます。未対応の USB 機器を抜いてください。
- 携帯電話から IrSimple で画像を転送すると表示されます。携帯電話に IrSS 以外の送信方式がある場合には、切り換えて送信してください。

未対応デバイスです (HUB)

- 未対応の USB 機器の中でも、HUB を接続すると表示されます。未対応の HUB を抜いてください。

索引

数字

B

C

D

I

P

S

U

Z

あ

い

え

お

か

き

む

め

も

り

れ

わ

リチウムイオン電池のリサイクルにご協力ください。

- Microsoft、Windows Vista、Windows Vistaロゴは、Microsoft Corporationの米国およびその他の国における商標または登録商標です。
- Macintosh、Macロゴ、QuickTime、QuickTimeロゴは、米国およびその他の国で登録されているApple Inc.の商標です。
- SDHCロゴ、miniSDHCロゴは商標です。
- Corel、Corelロゴ、Ulead、Ulead Photo ExpressはCorel Corporationおよびその子会社の商標または登録商標です。
- Portions of the code used in this firmware are based in part on the work of the Independent JPEG Group.